特243
69

昭和十六年度

岡山縣武學生養成會會報

第三十三號

財團法人
岡山縣武學生養成會
東京市四谷區坂町六六

0042568000
0042568-000
特２４３－６９

岡山県武学生養成会会報

岡山県武学生養成会・編

岡山県武学生養成会
第３３号（昭和１６年度）
昭和１７

AHD

特243
69

目次

第一　本會ノ沿革……一頁
第二　事業ノ梗概……三頁
一、概況　二、武學生ノ教育　三、將校生徒志願者ノ奬勵及勸誘　四、會館　五、將來ノ希望
第三　本年度ニ於テ實施シタル事業ノ概要……五頁
一、補習教育　二、通信試驗及模擬　三、臨時講習會　四、巡回講演　五、貸資生　六、特待生
第四　經理……六頁
一、收支決算　二、收支豫算
第五　役員及會員……一七頁
一、役員　二、役員異動　三、會員異動
第六　雜報……二五頁
一、評議會　二、志願者及被採用者　三、陸海軍將校新任官者　四、生徒祝賀會　五、研究會　六、敬弔慰問　七、諸學校學生及生徒異動　八、寄附金　九、志願者用參考書ノ購入竝印刷
岡山縣武學生養成會會員名簿……卷末
寄附行爲岡山縣武學生養成會規助、同細則……卷末

一、本會ハ昭和十六年度ニ於ケル本會業務ノ一班ヲ報告スル爲メ編纂シタルモノナリ

一、本會報ハ本會ノ沿革事業ノ梗概經理及雜報等ヲ記シ別ニ會員名簿及會則ヲ添附セリ

一、會員ニシテ本會ノ事業及會報ニ記載スヘキ事項等ニ就キ意見アル時竝本會報ニ誤謬脫漏等アルコトヲ發見セラレタル時ハ速カニ本會ニ通知セラレタシ

一、陸海軍將校生徒志願者學力向上ノ爲メ本會ニ於テ補習教育ヲ實施シ又將校生徒又ハ同志願者中ノ一部ノ希最者ニ對シ貸資シツツアルコトハ其概要ヲ本會報中ニ記載シアル通リニシテ其教育ヲ受ケ又ハ貸資ヲ受ケ又ハ志願手續等ヲ知ラントセラルル向ハ本會又ハ岡山支部（所在地ハ卷末參照）ヘ照會セラレタシ

一、會員死亡シタルトキハ遺族又ハ其他ヨリ速カニ本會ニ通知セラレタシ

岡山縣武學生養成會會報　第三十三號

第一　本會ノ沿革

本會ハ明治三十九年七月ヲ以テ在京及在地方ノ岡山縣出身篤志諸氏ニ依リ發起セラレ同四十一年十二月會員六百餘名資產九萬七千六百餘圓ヲ有シ財團法人設立ノ認可ヲ受ケタリ

之ヨリ先明治二十九年ノ交岡山縣出身陸海軍武官等相謀リテ武學生扶助會ナルモノヲ起シ本縣武學生中ノ希望者ニ學資ヲ貸與シ以テ其志ヲ達成セシメンコトヲ期セリ

爾來十有餘年此間同會ノ扶助ヲ得テ其志望ヲ果シタル者二十餘名而モ此會タル獨リ軍人諸氏カ其奉給ノ一部ヲ割キテ僅カニ之カ費途ニ供シタルニ過キサルヲ以テ汎ク多數ノ志望者ヲ扶助養成スルコト能ハサリシナリ偶々日露ノ戰役起リ我縣出身將校百有餘名ヲ失フニ至リタルヲ以テ一面ニハ大ニ我縣人ノ士氣ヲ鼓舞シ縣下子弟中ヨリ多數有爲ノ軍人ヲ養成シ以テ戰歿將士ノ遺志ヲ繼カシメ戰死者ノ靈ヲ慰スルノ義務アリ一面ニハ干戈已ニ戢ルト雖モ極東ノ風雲常ニ繁ク我カ帝國ノ前途遼遠ニシテ未タ遽ニ平和ノ曙光ヲ謳歌スヘキニアラス舉國一致奮テ尙武ノ氣風ヲ鼓吹シ大ニ干城ノ器ヲ養成スルノ急務アルヲ以テ更ニ規模稍々大ナル育英會ヲ組織セサル可カラサルノ機運ニ際會セリ時恰モ好シ明治三十九年七月一日東京ニ於テ岡山縣出身凱旋軍人歡迎會ヲ催シタルニ席上故中岡陸軍少將出席武官ヲ代表シテ一場ノ謝辭ヲ述ヘ且ツ今回戰役中多數ノ青年將校ヲ失ヒタルコトヲ說キ之カ補缺ノ必要ヲ論シ續テ全國各府縣カ競テ武學生養成ニ力ヲ用フルノ實況ヲ述ヘ我縣出身武官ノ增加センコトヲ熱心ニ希望シタル所深ク滿堂ノ諸彥モ感動シ遂ニ武學生養成事業擴張ノ爲メ新ニ一會ヲ組織スルコトニ商議一決シ之カ爲メ先ツ發起人會ヲ設ケ以テ凡テノ計畫案ヲ議決スルニ至レリ是レ本會設立ノ濫觴ナリトス

爾來在京ノ有志者ハ專ラ之カ創立ノ計畫ヲ爲シ發起人ノ集會寄附金ノ勸誘其他創立ニ關スル諸般ノ事務ヲ管理シ武官側ニ於テモ屢々之ニ會同シ其ノ計畫ヲ幇助シ明治四十年六月創立事務稍々體ヲ具フルニ至リ發起者ト武官側トニ於テ十名ノ創立委

員ヲ置キ著々其進捗ヲ圖リタリ

資金ノ募集ハ最大緊要事ニシテ又最大困難事ナルヲ以テ發起者中ニアリテモ前途ニ杞憂ヲ懷ク者ナキニ非サリシカ我縣人士幸ニ深厚ナル同情ヲ以テ之ヲ迎ヘ明治四十年既ニ大部分ノ出金額決定シ東京ニ於ケル募集豫定額ハ日ナラスシテ超過スルニ至レリ又岡山及大阪神戸京都ニ於ケル募集ハ東京ヨリ委員ヲ派シ京都ヲ除ク外ハ各地ニ於テ委員ヲ囑託シ岡山ノ如キハ委員ヲ派スルコト四回縣下ニ於ケル有志者ヲ戸別ニ訪問シテ創立ノ趣旨ヲ說キタル如キ實ニ派遣委員及岡山地方委員ノ熱情ニ負フ所多シ阪神ニ於ケル委員モ亦岡山ニ劣ラサル好結果ヲ告タリ斯クテ得タル金額ハ實ニ八萬七千餘圓然モ其間僅カニ三星霜ニ滿タサルコトヲ思ヘハ委員諸氏ノ苦心努力ト共ニ有志諸氏ノ好意ニ對シテハ眞ニ深謝措ク能ハサル所ナリ創立發起ノ當初資金募集ノ豫定額ハ十萬圓ナリシモ之ヲ一時ニ得ルハ殆ント不可能ナルヲ慮リ五箇年間ニ分收スルコトトシ且ツ青年子弟ノ教育ハ一日モ忽ニスヘカラサルヲ以テ一旦會ヲ設立シ尙ホ徐ロニ縣下有志ノ同情ニ求メテ資金ヲ增大スルコトトシ舊武學生扶助會ヨリ受繼キタル資金壹萬六百餘圓ヲ合シテ九萬七千六百餘圓ヲ得タリ依リテ明治四十一年十一月財團法人設立ノ儀ヲ文部省ニ出願シ超エテ十二月之カ認可ヲ得テ同月二十二日創立總會ヲ開催シ玆ニ本會ノ成立ヲ告ケタリ

爾來會員諸氏ノ深厚ナル同情ト多大ナル援助指導ノ下ニ年ヲ逐フテ會務ノ發展ヲ來シ其成績見ルヘキモノアリテ全國多數育英團體中堅實有益ナルモノノ一トシテ一般ヨリ認メラルルニ至レリ然レトモ其前途尙ホ遠キ所アリ又創立以來年ヲ經ルニ從ヒ會員中ニハ每年數名ノ物故者アリ而シテ武官タル會員ハ每年新ニ任官者アル每ニ擧テ入會セラルルヲ以テ漸次增加スルモ武官外ノ會員ニ在リテハ每年ノ新入會者ナキ爲メ減員スルノミニシテ轉タ寂寞ノ感ニ堪ヘサルノミナラス逐年減員ノ結果遂ニハ我縣青年將校ハ從來ノ如ク親シク其聲咳ニ接シ誘掖指導ヲ受クルコト能ハサルニ至ルヘキコトヲ思ヒ且益事業ノ發展充實ヲ計ル爲メ昭和三年本會創立滿二十周年記念トシテ現ニ社會上重要ナル地位ニ在リテ活躍セラレツツアル本縣出身諸氏ノ入會ト事業擴張ノ資トシテ相當ノ寄附ヲ請フ爲メ同年五月以降新ニ武官外會員ノ入會並ニ寄附金募集ノ勸誘ヲ行フコトトシ東京及岡山地方ニ在リテハ本會役員並ニ委員又大阪神戸地方ニ在リテハ委員之カ任ニ當リテ勸誘ニ勉メタル結果武官外會員百餘名ノ入會者ト新舊會員ヨリノ寄附金三萬餘圓トヲ得テ本會ノ基礎益々固鞏ト

ナリ其業績モ逐年向上發展シ本會創立當時ハ同縣人ノ將校生徒志願者ハ每年約百名合格者約十名在校生徒約六十名內外ナリシカ今ヤ志願者ハ約一千名ヲ突破シ合格者ハ百名ヲ越ヘ在校將校生徒モ亦約三百五十名ニ達スルノ盛況ニシテ本會ノ奬勵指導ニ依リ將校トナリシ者今日迄ニ六百名ニ達スルノ成果ヲ擧ケ國防强化ノ一端ニ資スルヲ得ツヽアルハ會員一同ト共ニ欣幸トスル所ナリ

然ルニ現下ノ時局ハ本會ノ使命ニ鑑ミ益其業務擴充ノ必要ヲ感スルト同時ニ一方ニハ大正四年ノ建築ニ係ハリ目下大ニ衰朽ニ頻シ且ツ創立當時ハ在京生徒約六十名ナリレカ現在ニテハ約二百六十名ニ達シ著シク狹隘トナレル本會ノ會館ヲ改築スルノ必要ニ逼ラレクルル以テ本會ハ昭和十四年二月更ニ業務ヲ擴充シ且ツ會館ヲ建築スル爲寄附金ヲ募集スルノ決意ヲ定メ常務理事岸本鹿太郎同日下丹造ノ兩氏ハ先ツ會長宇垣一成顧問阪谷芳郎評議員平沼騏一郎理事矢野恒太同高杉晉監事明石照男ノ諸氏ト會見シ前述ノ趣旨ニ基キ同縣人ニ對シテ寄附金二十五萬圓以上ヲ募集スルノ協議贊同ヲ得先ツ東京、大阪方面ニ於テハ各金五萬圓以上岡山縣下並ニ各地在住ノ同縣人ニ對シテハ金拾五萬圓以上ヲ募集スルノ計畫ヲ爲シ先ツ昭和十四年三月大阪方面ヨリ募集ヲ着手シ當時大阪在住ノ谷壽夫理事平田讓衞國府精一ノ三氏ノ斡旋ニ依リ大阪方面寄附金募集委員トシテ林莊太郎、蜂谷經一、岡喜太郎、片岡晉吾、多羅尾源三郎、田邊隆二、內藤正剛、上森猛省、國府精一、岸本信太、平田讓衞、平木珣平ノ十二氏ニ依賴シ昭和十四年四月大阪、京都及神戸方面ノ篤志家ヲ大阪倶樂部ニ參集ヲ乞ヒ岸本理事、日下理事臨席シテ寄附金ノ募應ヲ懇請セリ又岡山方面ニ於テハ日下理事昭和十四年五月岡山ニ出張シ先ツ支部長住田陽氏ト協議ノ上大森實、石原紀一、永幡寮一ノ四氏ニ會見シテ寄附金募集ノ斡旋ヲ乞ヒ其快諾ヲ得續テ池上長右衞門、池田卓藏、石紀一、原澄治、原保雄、橋本富三郎（午後）星島儀兵衞、時實秋穗、時實作次郎、丁子尙、大森實、尾谷半三郎、逢澤寬、粕山八郎、橘鹿一、津田央、永幡寮一、國富友次郎、日下孝二、牧野融、近藤晉三郎、守屋松之助、關藤磧衞（午後）杉山岩三郎、住田陽ノ諸氏ニ會見シテ岡山方面寄附金募集委員トシテ活躍セラルヽ事ノ內諾ヲ得爾後各委員特ニ故大森實君及逢澤寬君兩氏ノ多大ノ盡力ニ依リ岡山方面ノ篤志家諸君ニ對シテ昭和十四年十月岡山市及下津井ニ參集ヲ乞ヒ宇垣會長（日下理事ト共ニ）出張臨席寄附金ノ應募申込ヲ勸誘セリ又東京方面ニ於テハ昭和十四年六月石坂善次郎、今

井田清德、畠山藏六、原田熊男、岡田忠彦、小川鄕太郎、大山
毅瑳麿、大橋信吉、岡本春三、荻野元太郎、渡邊勝三郎、渡邊
行三、河村驍、川府清一、龜山俊藏、高杉晉、谷壽夫、次田大
三郎、永原伸雄、七海又三郎、中岡彌高、赤木朝治、中島三郎
野崎廣太、黑田英雄、日下丹造、保田次郎、山成喬六、山本光
照、保田恕一、松本學、萬代順四郎、前川遜、松田常太、藤田
讓、小山松吉、明石照男、秋山靜太郎、公森太郎、岸本鹿太郎
岩本綾夫、美土路昌一、三宅俊雄、進藤誠一、霜山精一、平松
市藏、森本邦治郎、杉榮三郎、杉政人諸氏ニ對シ帝國ホテルニ
參集ヲ乞ヒ宇垣會長ヨリ寄附金募集ニ關シ東京方面ノ募集委員
トシテ盡力セラレタキ事ヲ依賴シ其快諾ヲ得タリ又其他ノ地方
在住ノ篤志家ニ對シテハ主トシテ書面ヲ以テ九州地方ハ委員原
田貞吉君ヲ經テ寄附應募ノ懇請ヲ爲シタリ斯ノ如ク各方面共各
募集委員並ニ本會役員ノ盡力ト右篤志家各位ノ誠意ニヨリ昭和
十五年九月迄ニ寄附金應募申込額合計貳拾五萬參千壹百六拾參
圓六拾錢ニ達スルノ盛況ヲ呈シタリ依テ宇垣會長ハ東京、大阪
及岡山ノ各地ニ於テ其方面ノ寄附應募各位ニ對シテ左ノ要旨ノ
謝辭ヲ述ヘラレタリ

『本日ハ玆ニ御列席ノ各位ニ對シ岡山縣武學生養成會會長ト

シテ聊カ感謝ノ意ヲ表シタイト存ジマシテ御集リヲ御願申上ゲ
マシタ所御多用中ニモ拘ラズ御繰合セ御光來ヲ辱ウ致シマシタ
ル事ハ本會ノ最モ光榮ト存ジ厚ク御禮ヲ申上ゲマス特ニ私個人
ト致シマシテハ斯クヒ多數ノ有力ナル鄕土ノ方々ト一堂ニ於テ
御目ニ掛カル機會ヲ得マシタ事ハ誠ニ仕合ト存ジ欣快ニ堪ヘヌ
次第デアリマス何卒將來モ益々御厚誼ヲ賜ランコトヲ御願ヒ致
シマス
偖今ヤ我國ハ未曾有ノ重大時局ニ際會致シテ居リマスカラ其ノ
前途ハ尙遼遠ニシテ且多難ト考ヘラレマス而モ現下ノ複雜微妙
ニシテ且變轉極マリナキ國際情勢ニ對應シ又之ガ將來ノ危局ニ
備フル爲ニモ國防ヲ强化シ軍備ヲ充實スルノ緊要ナルコトハ申
上グル迄モナイコトト存ジマス而シテコノ軍備充實ノ爲ニハ兵
力量ノ優勢兵器裝備ノ優良部隊訓練ノ精緻、統帥指揮ノ巧妙等
種々ノ要素ガアリマス併シナガラ由來我國ハ人口及物的資源ニ
於テ餘リ惠マレテ居ラヌ方デアリマスカライザト申ス場合ニハ
常ニ寡兵且不充分ナル裝備ノ部隊ヲ以テ優勢ニシテ且優秀ナル
敵ニ當リ之ト死命ヲ相爭フノ立場ニ置カレテ居ルノデアリマス
而モ斯ル狀態ニアリテ尙斷乎敵ヲ制壓スルニハ何ヨリモ先ツ敎
育訓練ニ依リテ精强ナル軍隊ヲ練成シ之ヲ巧妙ニ統帥指揮スル
コトカ最モ緊要デアリマス之カ爲ニハ人格識見技倆共ニ優秀ナ
ル多數ノ將校ヲ養成スル事カ絕對ニ必要デアリマス卽チ優秀ナ
ル將校ヲ養成スルコトハ我國ノ國防ヲ强化シ軍備ヲ充實スル爲
メニ最モ緊要デアルト考ヘル次第デアリマス
本會ハ創立以來此見地ニ基キ將校生徒ノ養成ニ專心努力致シマ
シテ今ヤ同縣人中ヨリ多數ノ將校ヲ輩出セシメ相當ノ成果ヲ收
メツヽアル狀態デアリマス併シナガラ何分ニモ現下ノ非常時局
ニ對應シ且將來ノ必要ニ備フル爲ニハ從來ノ資金及設備ヲ以テ
シテハ到底充分ナル活動ヲ爲シ得ザル感ジガ致シマスノデ此際
本會ノ事業ヲ擴張シ且其業績ノ進展ヲ圖リタイト存ジマシテ昨
年末岡山縣下及ビ東京大阪其他全國並ニ朝鮮滿洲ニ亘リ在住セ
ラル、縣出身有力ノ各位ニ對シ御援助御協力ヲ御願致シマシタ
所玆ニ御列席ノ各位ハ本會ノ趣旨ニ對シ熱心ニ御贊同下サイマ
シテ岡山縣下ニ於テ拾五萬圓ノ募集計畫ニ對シ今日迄ニ拾貳萬
貳千餘圓、東京大阪ニ於テ各最低五萬圓ノ豫定額ニ對シ東京ニ
テハ六萬參千七百圓、大阪ニテハ五萬壹千七百餘圓ノ應募ヲ受
ケ又其他各地ノ同縣人各位ヨリ寄附ノ御申出ハ壹萬五千餘圓ニ
達シ今日デハ應募總金額貳拾五萬參千餘圓應募總人員四百貳拾
七名ニ達スルノ盛況ヲ見マシタコトハ眞ニ感激ニ堪ヘマセン
斯クノ如ク今回ノ募集ニ就キマシテ極メテ好結果ヲ得マシタ事
ハ畢竟各位カ國防强化ノ國策ニ順應セラレ且ツ鄕土ノ子弟ヲ誘
掖敎導セラレントスル御熱意ノ賜ト存ジ本會ヲ代表シテ玆ニ謹
ンデ深甚ナル謝意ヲ表スル次第デアリマス
又岡山縣知事、縣各部長並ニ寄附金募集委員ノ各位ニ對シマシ
テモ其御熱誠ナル御協力ニ依リ斯ノ如キ好成績ヲ見ルニ至リマ
シタコトヲ厚ク御禮ヲ申上ケマス
本會ハ右ノ如ク各位ノ御篤志ニ依リ玆ニ資金ノ增加ヲ得マシタ
以上ハ奮テ事業ヲ擴張充實シ其施設ニ遺憾ナキヲ期シ誓テ目的
達成ニ邁進スル覺悟デアリマスカラ何卒御了承アランコトヲ御
願致シマス
又御寄附ヲ戴キマシタ各位ハ本會規則ニ據リ本會會員ニ御加入
下サルコトトナリマシタノデアリマスカラ將來益々本會ノ事業
發展ノ爲メニ御協力御援助下サルコトハ勿論今後一般縣人ニ對
シ國防强化ノ見地ヨリ軍事思想ノ普及徹底並ニ其子弟ヲシテ奮
テ軍人タランコトヲ志願セシメラレ以テ本會ノ使命達成ニ御協
力下サル樣切ニ御願申上ゲル次第デアリマス』
斯ノ如ク會勢逐次進展シ今ヤ本會ノ資產三十八萬二千四百六十
六圓十九錢ト會員壹千有餘名ヲ有スルニ至レルヲ以テ本會ハ一

層縣下ノ子弟ヲ誘掖指導シテ益々國防强化ノ使命達成ニ邁進セントス

第二　事業ノ梗概

一概況

本會カ規則第二條ノ目的ヲ達スル爲メ現ニ實施シツヽアル方法ハ主トシテ奬勵教育及貸資ナリ而シテ補習教育及模擬試驗ハ廣ク縣下子弟ノ軍人志願者ニ對シテ行ヒ又幼年學校生徒ニシテ學資金貸與希望者ニ對シテハ全部之ヲ許容シ以テ志望達成ヲ助成シ勸誘ト相俟テ將來有爲ノ人材ヲ輩出セシメンコトヲ期シツヽアリ

二　武學生ノ教育

志願者ノ教育ハ本會ノ最モ力ヲ注ク所ニシテ現ニ實施シツヽアル方法ハ概ネ左ノ如シ

一　補習教育
二　模擬試驗
三　講習會

四　參考書ノ貸與並試驗問題等ノ印刷配布

一　補習教育　各學校召募試驗ノ程度ハ陸軍豫科士官學校同經理學校豫科、海軍兵學校、同機關學校、同經理學校生徒ハ中學校第四學年第二學期修了、陸軍幼年學校ハ中學校第一學年第二學期修了程度ナルモ近來一般學力ノ進歩セルト志願者人員ノ激增セルトニ依リ單ニ右修了程度ノ學力ノミニテハ志願ヲ達スルコト困難ナルヲ以テ中學校生徒中將校生徒志願者ニ對シ必要ナル學科ノ補習ヲナシ以テ學力ヲ向上セシメ且ツ優秀ナル成績ヲ得セシメント欲シ縣下十四中學校ノ志願者ニ之ヲ實施シツヽアリ

二　模擬試驗　中學校ニ於ケル補習教育ノ外縣下志願者一般ニ時々諸學校ノ召募試驗問題ト略ホ同程度ノ問題ヲ與ヘテ答解ヲ求メ是ニ對シ詳細ニ講評ヲ爲シ尚ホ毎回模範答解ヲ作成シテ之ヲ配布シ以テ學力ノ進歩ヲ促スト共ニ試驗問題答解ノ作成ニ慣レシメンガ爲メ毎年數回幼年學校生徒志願者及陸海軍士官生徒志願者ニ（縣外在住者ニモ共ニ）之ヲ實施シ居レリ

三　臨時講習會　陸海軍諸學校生徒志願者中毎年通信試驗ノ成績良好ナル者ヲ選拔シ補習教育ノ目的ヲ以テ毎年七、八月頃各學校ノ暑中休暇ヲ利用シテ約二週間岡山市附近ニ於テ夏季講習會ヲ開會シ教師ヲ招聘シテ之カ指導ヲ囑託シ岡山支部員一名臨場シテ生徒ノ監督ニ任シ以テ身心ノ鍛錬學力ノ向上ヲ計リ好果ヲ奏シツツアリ而シテ此間陸海軍諸學校生徒等ノ歸省者續々來訪シテ受講生徒ト軍事上ノ談話ヲ試ミ勸カラサル刺戟ヲ與ヘ好結果ヲ奏シアリ

四　志願者用參考書購入並印刷　志願者ノ受驗上有益ト認ムル參考書ノ出版セラルヽトキハ直ニ之ヲ購入シテ貸與シ又ハ所要箇所ニ備付ケ又毎年陸海軍諸學校ニ於テ實施セラレタル生徒召募試驗問題及本會ニ於テ實施シタル通信試驗問題ニハ其都度之ガ正解ヲ作成シテ交附シ以テ受驗上ノ便宜ヲ與ヘツツアリ

三　將校生徒志願者ノ奬勵及勸誘

志願者ノ奬勵及勸誘ノ爲現ニ實施シツヽアル方法概ネ左ノ如シ

一　貸資生
二　特待生
三　巡回講演
四　印刷物ノ配布

一　貸資生　本縣出身幼年學校生徒中父兄ヨリ希望アルトキハ概ネ同校納金額ヲ標準トシテ之ヲ貸與シ又縣下中學校在學ノ將校生徒志願者中（幼年學校生徒志願者ヲ除ク）體格强健、志操堅確、學術優秀ナル者ニシテ父兄ヨリ希望アルトキハ詮衡ノ上本會所定ノ金額ヲ貸與シ以テ素志ノ貫徹ヲ期セシメツツアリ

二　特待生　縣下中學校在學ノ將校生徒志願者中（幼年學校生徒志願者ヲ除ク）體格强健、志操堅確、學術特ニ優秀ナル者ニハ奬勵ノ爲メ銓衡ノ上本會特待生トシテ奬勵金ヲ交附シツツアリ

三　巡回講演　將校生徒志願者ノ勸誘ノ爲メニハ毎年本會役員ハ縣下各中學校ニ出張講演シテ直接ニ勸誘スルト同時ニ校長主任教師配屬將校等ト密接ナル連繫ヲ取リ之等職員又ハ生徒及其父兄ヲ通シテ勸誘シ尚ホ其他地方各種ノ集會ヲ利用シテ講演ヲ行ヒ以テ志願者ノ勸誘ヲ行フト共ニ軍事思想ノ涵養ニ努メツツアリ

四　印刷物ノ配布　毎年陸海軍將校生徒志願者心得ノ發表セラルルヤ其都度之ヲ謄寫印刷シテ學校及志願者ニ分配スルノ外時機ヲ見テ奬勵用小冊子又ハ宣傳票等ヲ作成シ之ヲ市町村役場學校等ニ配布シテ志願者並ニ一般ノ參考ニ供シ居レリ

四 會館

在京將校生徒休日外出ノ際ニ於ケル集會所トシテ互ニ親睦ヲ重ネ品性ヲ陶冶シ學術ヲ練リ以テ休暇日ヲ有利ニ消費セシメ或ハ入校又ハ卒業ノ際ニ於ケル一時ノ宿泊所トシ或ハ將校生徒志願者ノ爲必要ナル教育並宿泊等ニ便スル爲メ大正四年東京ニ會館ヲ新築セリ爾來生徒ハ常ニ一堂ニ會シ又先輩將校ハ毎月概ネ一回交互ニ此處ニ臨ミ有益ナル談話ヲ試ミ以テ生徒ノ志操向上ヲ圖リツツアリ會館ハ又會員ノ一時宿泊ニ便シ或ハ在京會員ノ集會所講話會場等ニ利用シ居レリ而シテ目下建築中ノ會館モ近ク竣工ヲ見ント今後生徒ノ集會々員ノ利用等ニ一層ノ便益ヲ增進スルニ至レルノヲ欣快トスル所ナリ

五 將來ノ希望

本會ハ前述ノ經過ヲ以テ今日ニ至リ漸次發展ノ域ニ向ヒツツアル未ダ所期ノ域ニ達セズ其前途ハ尙遼遠ナリ將來益々將校生徒志願者ヲ奬勵勸誘シ補習教育通信試驗ノ改善ヲ圖リ貸資ノ範圍ヲ擴張シ人材ノ養成ニ勉メ又岡山支部ノ施設ヲ增强シ其內容ヲ充實シテ將校生徒並同志願者ノ便益ヲ增進セントス今後一層

會員諸君並縣人各位ノ援助ヲ切望シテ止マザル所ナリ

第三 本年度ニ於テ實施シタル事業ノ概要

一 補習教育 本年度ニ於テ補習教育ヲ實施シタル人員ハ約千百九十名ナリ

二 模擬試驗 陸軍豫科士官學校同經理學校海軍兵學校志願者ノ爲メ二回陸軍幼年學校志願者ノ爲メ二回實施セリ

三 臨時講習會 本會主催ニテ岡山第一第二中學校ノ教諭ヲ講師ニ委囑シ兩校ニ於テ左ノ通開催ス

(一) 第一中學校ニ於テハ陸軍豫科士官學校陸軍經理學校海軍兵學校志願者ノ爲メ七月二十一日ヨリ八月十一日迄ノ間ニ於テ二十一日間實施ス參加受講者各學校生徒ヲ合シテ約百一名ナリ陸軍幼年學校志願者ノ爲メ七月二十五日ヨリ八月八日迄ノ間ニ於テ十四日間實施ス參加受講者各學校生徒ヲ合シ約七十名ナリ

(二) 第二中學校ニ於テハ陸軍豫科士官學校同經理學校志願者ノ爲メ七月二十一日ヨリ十五日間實施ス參加受講生約七十六陸軍幼年學校志願者ノ爲メ七月二十一日ヨリ十日間實施ス參加受講生約六十八名ナリ

(三) 其他ノ各中學校ニ於テハ補習教育ノ一部トシテ各中學校共約十五日間之ヲ實施セリ

四 巡回講演 本部ヨリ理事岸本鹿太郎同三宅俊雄君ハ各一回宛縣下各中學校ヲ巡廻シテ講演ヲ行ヒ志願者勸誘軍事思想ノ普及ニ勉メ尙學校當局ト懇談ヲ遂ケ協力方ヲ懇請セリ又岡山支部長ハ各中學校長並ニ囑託員ト會同シ指導上ニ就テ意見ヲ交換シ協力方ヲ要請シ尙部員ハ屢々補習教育ノ狀況ヲ視察シ以テ協力方强化ニ努メタリ

五 貸資生 本年度ニ於ケル貸資生ハ前年來貸資シアル幼年學校生徒二名ハ卒業ニ依リ之ヲ停止シ目下幼年學校生徒三名ニ貸資ヲ繼續ス本年度末ニ於ケル貸資生ニ關スル狀態ハ概ネ左ノ如シ

(一) 創立以來貸資シタル者 九二名

內

(イ) 將校ニ任官シタル者 七九名

(ロ) 在學中ノ者 五名

(ハ) 任官セサリシ者 七名

(イ) 既ニ貸資金ノ返納ヲ完了シタル者 六六名

(ロ) 返納未了者（現在返納中又ハ將來返納スヘキ者） 一二名

(ハ) 昭和十一年九月二十四日理事會ノ決議ニ依リ返納ヲ免除シタル者 一一名

六 待資生 本年ニ於テハ特待生トシテ奬勵金ヲ交付シタル者四十五名ナリ

昭和六年特待生ノ制度實施以來本年度末ニ於ケル特待生ニ關スル狀態ハ概ネ次ノ如シ

(一) 制度實施以來奬勵金ヲ交附シタル者 一〇五名

內

(イ) 將校生徒ニ採用セラレシ者 三四名

內

將校ニ任官シタル者 二〇名

在學中ノ者 一四名

(ロ) 陸海軍以外ノ上級學校ニ進ミタル者及實業ニ從事セル者 八一名

陸海軍以外ノ上級學校ニ進ミタル者ノ大部ハ高等專門學校又ハ大學ヲ卒業シテ夫レ〳〵所期ノ業務ニ從

事シアリ

第四　經理

一　收支決算　昭和十六年度ニ於ケル收支決算及資産ニ關シテハ左記諸表ニ示スカ如シ

昭和十六年度（自一月至十二月）岡山縣武學生養成會四十五回收支決算報告書

基本金勘定

收入之部

繰越金	四〇三、〇五五・三九	醵出金	一〇八・七〇
前年度ヨリ繰越金	四〇三、〇五五・三九	寄附金	一、五七〇・〇〇
基本金	一、六七六・七〇	計	四〇四、七三二・〇九

支出之部

基本金控除額	九、四一六・五〇	組替	一〇〇、〇〇〇・〇〇
寄附金受入額控除	三〇〇・〇〇	計	一〇九、四一六・五〇
控除	九、一一六・五〇	差引次年度繰越高	二九五、三〇五・五九
事業費組替	一〇〇、〇〇〇・〇〇		

事業金勘定

收入之部

繰越金	八七一・八三	貸資返納金	八七一・八三
前年度ヨリ繰越金	一四、六〇四・九四	雜收入	四六七・四八
利子、公債利子	一三、三九八・五四	家賃	三〇〇・〇〇
預金利子	二、四〇三・五六	雜入	一六七・四八
貯金利子	一五四、二八	小計	二九、三四二・七九
株式配當金	四一九、〇三	基本金ヨリ組入金	一〇〇、〇〇〇・〇〇
返納金	一〇、四三一・六七	計	一三九、三四二・七九
貸資金	一四、六〇四・九四		
計	八七一・八三		

支出之部（事業金勘定）

貸資金	八二〇・〇〇	補習費	三、四三四・一五
貸資金	八二〇・〇〇	講習會費	九二四・六〇
奬勵費	六、九五四・〇四	模擬試驗費	五二一・四五

奬勵金	九三五・〇〇	記念品費	四一〇・〇〇
印刷費	四四〇・五八	記念品費	四一〇・〇〇
指導費	六三九・五五	事務費	二、七三八・七二
接待懇談費	一四一・八一	備品費	六・九〇
雜費	一二六・九四	印刷費	四七二・五〇
寄宿舍費	二、〇六六・二五	消耗品費	七一・〇三
稅金	四五一・五二	通信費	二九七・四二
保險料	二三二・八〇	諸手當	一、四九五・五〇
備品費	七一・三六	會議費	二五六・九〇
消耗品費	一八六・六六	雜費	一三八・四七
諸手當	八四〇・〇〇	旅費	六三四・七四
修繕費	一八一・四七	旅費	六三四・七四
雜費	九二・四一	支部費	一、六八六・五一
基本金募集費	一二・七三	岡山支部費	一、六八六・五一
募集費	一二・七三	計	四八、八〇一・三二
寄附金募集費	二一八・七一	内（建築費）（經常費）	一五、五三一・六七
募集費	二一八・七一		三三、二六九・六五
建築費	三三、二六九・六五	差引事業費殘高	八〇、五四一・四七
建築費	三三、二六九・六五	内（建築費）（經常費）	一三、八二一・一二
			六六、七二〇・三五

貸資金之部

前年度ヨリ繰越高	六、六〇・九六	本年度返納金受入高	八七一・八三
本年度貸資支出高	八二〇・〇〇	差引貸資現在高	六、六一九・一三
計	七、四九〇・九六		

右之通候也

昭和十七年一月　日

岡山縣武學生養成會

會長理事　宇垣一成

理事　原澄治

理事　高杉晋造

理事　日下丹壽夫

理事　谷光照

理事　山本萬代四郎

理事　岸本鹿太郎

理事　岸綾夫

理事　平田讓衛

理事　杉政人

理事　三宅俊雄

理事　河村董

理事　住田陽

前書之通相違無之候也

監事　明石照男

監事　秋山靜太郎

監事　青木諭吉

昭和十六年十二月三十一日貸借對照表

貸方之部

基本金勘定	二九五、三〇五・五九
事業金勘定	八七、六〇・六〇
貸資金	六、六一九・一三
内譯 建築資金	六六、七三〇・三五
次年度繰越金	一三、八一一・一二
合計	三八二、四六六・一九

借方之部

寄附金納付未濟高	一七、七七八・八六
國庫證券（額面）	五〇、〇五〇・〇〇
株式（南滿洲鐵株式會社 外三十六社）（時價入又ハ應募拂込價格）	一九四、八八九・五四
第一銀行預金	三九、七三八・五〇
振替貯金	二五、四一四・九二
郵便貯金	一四五・〇六
貸資金	六、六一九・一三
岡山支部前渡金	二四一・二〇

建築委員前渡金	二、一四二・五一
現金	一、一九九・九〇
土地建物	四四、二四六・五七
合計	三八二、四六六・一九

右之通ニ候也

昭和十七年一月　日

財産目錄

昭和十六年岡山縣武學生養成會財産目錄昭和十七年一月一日現在財産目錄ハ貸借對照表ノ借方ノ部ト同一ニ付省略ス

二、收支豫算書昭和十六年度ニ於ケル收支豫算ハ次表ニ示スカ如シ

昭和十七年度岡山縣武學生養成會收支豫算書

項目	十七年度豫算高	十六年度豫算高	十六年度ト比シ十七年度增（＋）減（－）	說明
基本金勘定				
收入之部				

事業金勘定

支出之部

基本金	五〇・〇〇	五〇・〇〇	
合計	五〇・〇〇	五〇・〇〇	〇・
基本金	八〇、〇〇〇・〇〇	八〇、〇〇〇・〇〇	(+) 八〇、〇〇〇・〇〇
合計	八〇、〇〇〇・〇〇	八〇、〇〇〇・〇〇	(+) 八〇、〇〇〇・〇〇

事業費組合

寄宿寮建築ノ爲メ事業金ニ組替

收入之部

利子	一一、六四八・〇〇	一二、一四八・〇〇	(−) 五〇〇・〇〇
公債利子	二、三九八・〇〇	二、三九八・〇〇	〇・
預金利子	五〇・〇〇	五〇・〇〇	〇・
貯金利子	三〇〇・〇〇	二〇〇・〇〇	(+) 一〇〇・〇〇
株式配當	八、九〇〇・〇〇	九、五〇〇・〇〇	(−) 六〇・〇〇
返納金	一二〇・〇〇	一二〇・〇〇	〇・
貸資返納金	一二〇・〇〇	一二〇・〇〇	〇・

貯金增加ノ爲メ

株數及配當率減少ノ爲メ

雜收入	二〇〇・〇〇	三二五・〇〇	(−) 一二五・〇〇
貸家賃	一五〇・〇〇	二七五・〇〇	(−) 一二五・〇〇
雜入	五〇・〇〇	五〇・〇〇	〇・
建築組入金	八〇、〇〇〇・〇〇	八〇、〇〇〇・〇〇	(+) 八〇、〇〇〇・〇〇
小計	八〇、〇〇〇・〇〇	八〇、〇〇〇・〇〇	(+) 八〇、〇〇〇・〇〇
繰越金	九一、九六八・〇〇	一二、五九三・〇〇	(+) 七九、三七五・〇〇
前年度ヨリ繰越金	一三、五〇〇・〇〇	一一、八八〇・〇〇	(+) 一、六二〇・〇〇
合計	一三、五〇〇・〇〇	一一、八八〇・〇〇	(+) 一、六二〇・〇〇
計	一〇五、四六八・〇〇	二四、四七三・〇〇	(+) 八〇、九九五・〇〇

新會ニ移轉ノ爲

基本金ヨリ繰入ノ爲事業費ニ組入

支出之部

貸資金	一、四四〇・〇〇	一、五四〇・〇〇	(−) 一〇〇・〇〇
貸資金	一、四四〇・〇〇	一、五四〇・〇〇	(−) 一〇〇・〇〇
奬勵費	七、三五〇・〇〇	七、九六三・〇〇	(−) 六一三・〇〇
補習費	三、二九〇・〇〇	三、二九〇・〇〇	〇・
講習會費	一、二〇〇・〇〇	一、五七八・〇〇	(−) 三七八・〇〇
模擬試驗費	四三〇・〇〇	四三〇・〇〇	〇・
奬勵金	一、〇〇〇・〇〇	一、二〇〇・〇〇	(−) 二〇〇・〇〇

現在三名　新三名

四十人、一人　五、〇〇宛五ヶ月

印刷費	一五〇〇・〇〇	一六五〇・〇〇	(−) 一五〇・〇〇
指導費	四〇〇・〇〇	二八五・〇〇	(+) 一一五・〇〇
接待懇談費	三八〇・〇〇	三八〇・〇〇	〇・
雜費	一五〇・〇〇	一五〇・〇〇	〇・
寄宿舍費	二、四二〇・〇〇	一、九一〇・〇〇	(+) 五一〇・〇〇
稅金	五五〇・〇〇	四五〇・〇〇	(+) 一〇〇・〇〇
保險料	四〇〇・〇〇	一〇〇・〇〇	(+) 三〇〇・〇〇
備品費	八〇・〇〇	八〇・〇〇	〇・
消耗品費	一八〇・〇〇	一七〇・〇〇	(+) 一〇・〇〇
諸手當	八四〇・〇〇	八四〇・〇〇	〇・
修繕費	一〇〇・〇〇	一五〇・〇〇	(−) 五〇・〇〇 新舍建築ニ付減額
雜費	二七〇・〇〇	一二〇・〇〇	(+) 一五〇・〇〇 臨時傭人料 一五〇圓ヲ含ム
事務費	二、五五〇・〇〇	一、九四〇・〇〇	(+) 六一〇・〇〇
備品費	一五・〇〇	一五・〇〇	〇・
印刷費	五〇〇・〇〇	三〇〇・〇〇	(+) 二〇〇・ 會報發行部數增加並ニ發行費騰貴ニ付增額計上セリ
消耗品費	一一〇・〇〇	五〇・〇〇	(+) 六〇・〇〇 評議員改選等ノ爲增加
通信費	三七〇・〇〇	三〇〇・〇〇	(+) 七〇・〇〇 同右
謝禮並ニ諸手當	八八〇・〇〇	六〇〇・〇〇	(+) 二八〇・〇〇
會議費	二〇〇・〇〇	二〇〇・〇〇	〇・

傭人料	三〇〇・〇〇	三〇〇・〇〇	〇・〇〇	
雜費	一七五・〇〇	一七五・〇〇	〇・	諸手當中ノモノヲ別ニ計上セリ
募集費	二五・〇〇	二五・〇〇	〇・	
募集費	二五・〇〇	二五・〇〇	〇・	
寄附金募集費	五〇・〇〇	一五〇・〇〇	(−) 一〇〇・〇〇	
募集費	五〇・〇〇	一〇〇・〇〇	(−) 一〇〇・〇〇	
旅費	八〇〇・〇〇	八〇〇・〇〇	〇・	
旅費	八〇〇・〇〇	八〇〇・〇〇	〇・	
記念品費	六〇〇・〇〇	三五〇・〇〇	(+) 二五〇・〇〇	故阪谷顧問ニ記念品贈呈爲增額ス
記念品費	六〇〇・〇〇	三五〇・〇〇	(+) 二五〇・〇〇	
建築費	八〇、〇〇〇・〇〇	八〇、〇〇〇・〇〇	(+) 八〇、〇〇〇・〇〇	
建築費	八〇、〇〇〇・〇〇	八〇、〇〇〇・〇〇	(+) 八〇、〇〇〇・〇〇	
岡山支部費	一、九〇五・〇〇	一、九〇五・〇〇	〇・	別紙內譯書ノ通
支部費	一、九〇五・〇〇	一、九〇五・〇〇	〇・	
小計	九七、一四〇・〇〇	一六、五八三・〇〇	(+) 八〇、五五七・〇〇	
豫備費	八、三二八・〇〇	七、八九〇・〇〇	(+) 四三八・〇〇	
豫備費	八、三二八・〇〇	七、八九〇・〇〇	(+) 四三八・〇〇	
合計	一〇五、四六八・〇〇	二四、四七三・〇〇	(+) 八〇、九九五・〇〇	

別紙

昭和十七年度岡山支部費豫算內譯書

項目		十七年度豫算高	十六年度豫算高	十六年度ニ比シ十七年度增(+)減(−)	說明
事務費					
	備品費	一、五五五・〇〇	一、五五五・〇〇	(±)〇・	
	印刷費	一〇・〇〇	一〇・〇〇	(±)〇・	
	消耗品費	四〇・〇〇	四〇・〇〇	(±)〇・	
	通信費	四五・〇〇	四五・〇〇	(±)〇・	
	借家料	一五〇・〇〇	一五〇・〇〇	(±)〇・	
	諸手當	四二〇・〇〇	四二〇・〇〇	(±)〇・	
	雜費	八四〇・〇〇	八四〇・〇〇	(±)〇・	
旅費		五〇・〇〇	五〇・〇〇	(±)〇・	
	旅費	三五〇・〇〇	三五〇・〇〇	(±)〇・	
合計		三五〇・〇〇	三五〇・〇〇	(±)〇・	
		一、九〇五・〇〇	一、九〇五・〇〇	(±)〇・	

第五　役員及會員

一　役員　本年度末ニ於ケル本會役員ノ氏名左ノ如シ

(一)　理事・監事・顧問及其他

會長　理事　宇垣一成
理事　原澄治
理事　河村董
理事　高杉晋
理事　谷壽夫
理事　日下丹造
理事　山本光照
理事　萬代順四郎
理事　佐藤覺一
理事　岸本鹿太郎
理事　岸本綾夫
理事　平田讓衛
理事　三宅俊雄
理事　杉政人
理事　住田陽

監事　秋山靜太郎
監事　青木諭吉
監事　明石照男
顧問　窪田靜太郎
顧問　矢野恒太
會監事書記　安田勝治

(二)　岡山支部員

支部長　住田陽
部員　山口一男

(三)　評議員及同豫備員

評議員　石坂善次郎
評議員　大橋信吉
評議員　渡邊行三
評議員　河村驍
評議員　高杉晋
評議員　谷壽夫
評議員　竹內寛
評議員　中岡彌高
評議員　中島三郎

評議員　永原伸雄
評議員　日下丹造
評議員　矢野恒太
評議員　保田次郎
評議員　山本光照
評議員　萬代順四郎
評議員　前川遜
評議員　松田常太
評議員　明石照男
評議員　秋山靜太郎
評議員　岸本鹿太郎
評議員　佐藤覺一
評議員　岸本綾夫
評議員　三宅俊雄
評議員　男爵平沼騏一郎
評議員　杉政人

（以上東京府下在住者）

評議員　石原紀一
評議員　公森太郎
評議員　原澄治
評議員　蜂谷經一
評議員　林莊太郎
評議員　二宮治重
評議員　大原孫三郎
評議員　多羅尾源三郎
評議員　武鑑和夫
評議員　染谷寛治
評議員　延原觀太郎
評議員　上森猛省
評議員　八代祐太郎
評議員　山本發次郎
評議員　國府精一
評議員　蓬澤寛
評議員　皿井立三郎
評議員　坂野鐵次郎
評議員　岸本信太
評議員　三宅鄕太
評議員　平田讓衛

評議員　住田陽

（以上地方住者）

評議員豫備員　池田茂幸
評議員豫備員　林眞
評議員豫備員　畠山藏六
評議員豫備員　大山斐瑳麿
評議員豫備員　岡千賀松
評議員豫備員　和田盈
評議員豫備員　大田大三郎
評議員豫備員　難波誠四郎
評議員豫備員　中村興麿
評議員豫備員　中島藤太郎
評議員豫備員　野崎廣太
評議員豫備員　山口經治
評議員豫備員　藥師寺主計
評議員豫備員　藤田讓
評議員豫備員　遠藤壽一
評議員豫備員　赤木朝治
評議員豫備員　坂田愉三郎
評議員豫備員　服部平兵衛
評議員豫備員　服部和一郎
評議員豫備員　堀文平
評議員豫備員　星島義兵衛
評議員豫備員　土肥原賢二
評議員豫備員　岡野清豪
評議員豫備員　神社柳吉
評議員豫備員　河村董
評議員豫備員　田邊隆二
評議員豫備員　藤田聯三
評議員豫備員　秋山義隆
評議員豫備員　宮田武太郎

（以上東京府下在住者）

（以上地方在住者）

二　會員異動

（一）左記諸君ハ本會ノ趣旨ニ贊同セラレ新ニ會員ニ加盟シ頭書ノ金額ヲ本會ニ寄附スルコトヲ申込マレタリ依テ本會規則第六條ニ依リ會員名簿ニ登錄シタリ（十二月三十一日迄ニ由込ヲ受付ケタルモノトス又×印ヲ附スルモノハ既ニ本會々員ニ加盟セラレアル人トス）

二〇〇　特別會員　長野新十郎
一〇〇　同　長田龜三
八〇　同　×池田鐵五郎
五〇　同　金光鑑太郎
二〇　通常會員×陸軍一等主計　難波辰夫

(二) 左記諸君ハ新ニ會員ニ加盟シ醵出金ヲナスコトヲ申込マレタリ依テ規則第六條ニ依リ會員名簿ニ登錄シタリ

陸軍大尉原田稔
陸軍中尉長田邦治
同　勝田悅夫
同　吉岡砂男
同　吉井博通
陸軍少尉小野田明正
同　難波亨一
同　竹下大策
同　川上靜夫
陸軍々醫中尉岡崎三郎

(三) 本會員ノ訃報ニ接シタル者左ノ如シ洵ニ哀悼ノ至リニ堪ヘス特ニ戰死セラレタル諸君ニ對シテハ痛惜ノ感更ニ深ホモノアリ玆ニ深厚ナル敬弔ノ意ヲ表ス

戰死　陸軍中佐　中島靜夫
同　陸軍少佐　野條茂夫
同　安田豐太
戰病死　海軍大佐　難波祐之
病死　陸軍中佐　黑住一正
同　中佐　淺井啓行
同　少佐　竹峰三五郎
戰死　同　大尉　神原政市
病死　同　中佐　服部舜平
同　大佐　佐藤豐治
同　少佐　赤枝孝之
同　陸軍主計少將　加藤貞次郎
同　陸軍中尉　本多茂
同　特別會員子爵　阪谷芳郎
同　特別會員　石原市松
同　岩瀨與十郎
同　林醇平
同　橋本卯太郎

同　原田芳太郎
同　土居通博
同　尾形兵太郎
同　仙石良平
同　大原柾太郎
同　渡邊武良
同　中桐春太郎
同　牧常倫
同　藤原俊雄
同　青木鐵太郎
同　佐藤善郎
同　山脇巍
同　白岩龍平
同　陸軍大尉　木田浩四郎
同　通常會員　道家齊一郎

(四) 本年度ニ於ケル會員ノ人員ハ次表ニ示スカ如シ又其氏名ハ卷末會員名簿ニ記載ノ通リ

會員人員表

昭和十七年四月一日現在

區分		計	合計	備考
名譽會員	武官外	二	二	
特別會員	武官外	四六六	四六六	
	武官 陸軍	四〇	四〇	
	武官 海軍	三	三	
通常會員	武官外	九四	九四	
	武官 陸軍	六五七	六五七	
	武官 海軍	三四	三四	
計			一、二九六	同一人ニシテ二種ノ會員ヲ兼ヌル者ハ上級會員中ニ算入ス

第六　雜報

一、評議員會　本年度評議員會ヲ開クコト二回ニシテ其概況次ノ如シ

(一) 第九十回評議會昭和十六年六月十一日午後四時ヨリ本會事務所ニ於テ開催ス出席者評議員岸本鹿太郎君外七名
委任狀ヲ送附セラレタル者理事宇垣一成君評議員矢野恒太君外三十五名
理事岸本鹿太郎君會長代理トシテ議長席ニ着キ左記事項ヲ決議ス
一、本會寄宿寮ヲ金拾萬圓以内(設備費及事務費ヲ含ム)ヲ以テ牛込區加賀町二丁目七番地ニ新築スルコトヲ決議ス但其設計及施行ハ理事會ニ一任ス

(二)第九十一回評議會 昭和十六年十二月十九日午後四時三十分ヨリ本會事務所ニ於テ評議會ヲ開催ス出席者評議員岸本鹿太郎君外四名
委任狀ヲ送附セラレタル者評議員平沼騏一郎君外三十四名
理事岸本鹿太郎君會長代理トシテ議長席ニ着キ左記事項ヲ決議ス
一、昭和十七年度收支豫算ニ關スル件
原案ノ通可決(第四經理ノ章參照)
一、理事監事選擧並ニ顧問推薦ニ關スル件
現任理事監事顧問ハ昭和十六年十二月二十四日ヲ以テ全員任期滿了ニ付選擧ヲ行フ其結果左ノ通リ當選ス

理事會長 宇垣一成君　理事 日下丹造君
理事 山本光照君　同 谷壽夫君
同 三尾俊雄君　同 岸本綾夫君
同 高杉晋君　同 杉政人君
同 萬代順四郎君　同 平田讓衛君
同 原澄治君　同 岸本鹿太郎君
同 住田陽君　同 河村董君
同 佐藤覺一君
監事 明石照男君　同 青本論吉君
同 秋山靜太郎君
顧問 窪田靜太郎君　同 矢野恒太君

二、志願者及被採用者 本年度ニ於ケル陸海軍將校生徒志願者及採用者ノ狀態ハ次表ニ示スガ如シ
近年我岡山縣出身者ノ將校生徒ノ被採用者並ニ志願者ノ著シク增加シ來レルハ洵ニ喜フヘキ現象ナレトモ未タ所望ノ域ニ達セス將來適切ナル指導ト縣下學校ノ協力ニ依リ優秀ナル志願者ヲ勸誘シ以テ本會ノ使命向上ヲ期セントス

昭和十六年度 岡山縣出身將校生徒 志願者 採用者 一覽表 (十六年十二月調)

區分		志願者 人員	志願者 前年ニ比シ增(減)	被採用者 人員	被採用者 前年ニ比シ增(+)減(−)
陸軍	豫科士官學校	三六七	(一)一九	三五	(一)三五
	經理學校豫科			一一	(+)四
	幼年學校	二六三	(一)一二七	二八	(一)八
	計	七二九	(一)一四六	七四	(一)三九
海軍	兵學校			八	(一)二
	機關學校				
	經理學校	九四	二四	〇	
	計	九四	二四	八	(一)二
合計					

一、志願者ハ縣下在住者ノミトス
二、被採用者ハ縣下及縣外在住者ヲ含ム

三、陸海軍將校ノ任官本年度中ニ於テ本縣出身者ノ新ニ陸海軍將校ニ任官シタル者左ノ如シ

陸軍士官學校第五十五期生徒

井原雷造　石原虎之助
石原秀男　石田晴久
市川寛一　入矢和彦
磯部一住　花谷甫
林邦夫　橋本實
小原義德　岡淑郎
岡廣明　押目先一
渡部忠良　若狹從道
渡邊秀眞　川崎省吾
河合光祺　片岡克己
梶原美矢男　四元英雄
高島信明　田中三郎
田村勝美　竹内尙
立川金夫　中山四加次
藤波範光　長門好二
槍村勝巳　植野光雄
上藤敬志郎　藤本正夫
黑江馗一郎　山本財一郎
松岡睦之　藤井良輔
藤原三郎　藤澤博

近藤仁　後藤秀夫
江川廉二　寺尾旭
荒木常丸　有元章
足利三郎　天神義照
佐藤正文　佐藤宏夫
岸明　三澤彰人
宮野志學　豐飽敬人
平野小五郎　森本達哉
守谷達郎　杉山吉男
鈴木硬次　角田不二雄

陸軍航空士官學校第五十四期生徒

波多野貞一　二宮廸温
金光眞　黒田金治
松浦克衛　松岡正三

陸軍經理學校本科第三期生徒

石原長次　桂都一
荒木克巳

海軍兵學校第六十七期生徒

薄井順一　小舞宇一

海軍機關學校第四十八期生徒

加納和成

海軍經理學校第二十九期生徒

石坂展弘　鉢尾伯雋

第三十期生徒

馬場清　陸木村忠雄

四、生徒卒業祝賀會　三月五日豫科士官學校幼年學校經理學校生徒ノ卒業祝賀會ヲ開催ス參會者在京武官二十一名生徒八十三名ニシテ岸本(鹿太郎)大將土肥原大將ヨリ生徒將來ノ修養上ニ就テ醇々ト訓諭セラレ岸本(綾夫)大將三宅中將山本中將ヨリ有益ナル談話アリ多大ノ感動ヲ與ヘラレタリ

五月十八日士官學校航空士官學校第五十五期生ノ卒業生並ニ豫科士官學校第六期生ノ入校祝賀會ヲ開催ス參會者在京武官拾壹名生徒百五十名ニシテ岸本(綾夫)大將ヨリ祝賀並ニ修養上ニ就テ訓諭又日下理事谷中將三宅中將ヨリ激勵ノ訓話アリタリ生徒一同親シク鄉土先輩ノ謦咳ニ接シ感激ヲ以テ午後二時開會ス

五、研究會　陸軍大學校學生候補者再審試驗受驗者四名ノ爲メ九日會主催ト本會ノ後援ヲ以テ十一月二十五日ヨリ十二月七日ニ亘リ在京先輩將校指導ノ下ニ研究會ヲ開催ス其結果左記

陸軍士官學校

第五十六期生徒　昭和十六年十月入校　昭和十七年十二月卒業豫定

岡克己　都窪郡福田村
岡本正彦　邑久郡大宮村
岡邊五郎　淺口郡寄島町
大島健甫　淺口郡大島村西大島
大森威一郎　御津郡今村
大久保勇　後月郡井原村
小田三六　淺口郡鴨方町本庄
小原傳　勝田郡勝間田町勝間田
小野文男　都窪郡庄村
渡邊旭　小田郡美川村
川崎淳平　邑久郡邑久村
片岡暎　吉備郡大和村
吉田通彦　兒島郡興上村
横山敏明　岡山市中出石町一六三
高原忠敏　岡山市上伊福
田中哲郎　阿哲郡上市村
田中猪三男　岡山市原尾島七七七
田邊春彌　吉備郡久代村
多田博　兒島郡福田村
谷本廣冠　吉備郡水内村
井上方一　吉備郡下倉村
石原雄敏　御津郡金川町草生
飯島誠　眞庭郡勝山町六四一
林治樹　岡山市南方四一
林安仁　岡山市西中島町一〇七
林昌泰　久米郡鶴田村
林學　岡山市門田屋敷三三
馬場正司　赤磐郡高月村
西江幸男　小田郡陶山村
本行邦彦　吉備郡池田村
瀧本守　御津郡津賀村
土豐　小田郡中川村
坪井勇　都窪郡中庄村
常光定五　御津郡平津村
中吉廣　赤磐郡西山村
中原逸郎　淺口郡玉島町上成
成末十郎　赤磐郡佐伯村

三名入校ヲ命ゼラレタリ

少佐　山本　巍　　大尉　平松淳一

大尉　金重利久

六、敬弔慰問　岡山縣出身戰死者遺兒靖國神社參拜ノ爲メ上京ニ付三月二十九日午前六時三宅理事山本理事ハ之ヲ東京驛ニ出迎ヘ宿舍ニ慰問シ三宅理事ハ遺兒將來ノ覺悟ニ就テ懇ロニ訓諭激勵セラレタリ又本會ヨリ些細ナル慰問品ヲ寄贈ス

九月二十三日中佐中島靜夫君戰死セラレシニ依リ山本理事本會ヲ代表シテ弔問シ葬儀ニ參列セラレタリ又湛增庸三君死去ニ際シ安田中佐本會ヲ代表シ弔問葬儀ニ參列ス尙兩君ノ靈前ニ香賚ヲ供ヘ敬弔ノ微意ヲ表ス其他ノ物故者ニ對シテハ弔詞ヲ呈シ敬弔ス

十一月十七日本會顧問子爵阪谷芳郎君薨去セラレシニ付本會役員ハ弔問葬儀ニ參列シ敬弔ス以上各家遺族ヨリ鄭重ナル挨拶ニ接シタリ

七、諸學校學生及生徒異動

陸軍大學校第五十四期學生

昭和十三年十二月入校
昭和十六年七月卒業

同　少佐　高木秀三
同　少佐　眞木眞澄
同　少佐　佐藤泰
同　少佐　遠藤
同　大尉　池田保夫

陸軍大學校第五十五期學生

昭和十四年十二月入校
昭和十六年十二月卒業

同　大尉　三村三郎
同　大尉　有友博

陸軍大學校第五十六期學生

昭和十五年十二月入校
昭和十八年十二月卒業豫定

同　少佐　岡本岩男
同　大尉　安原浩

同一般專科學生第九期專科

昭和十五年十二月入校
昭和十六年七月卒業

同　少佐　佐重利賢
同　少佐　近藤秀夫

同航空科專科學生

昭和十五年十二月入校
昭和十六年七月卒業

同　少佐　押目音次郎

同第五十七期學生

昭和十六年十二月入校
昭和十九年七月卒業豫定

同　少佐　佐山本巍
同　大尉　平松淳一
同　大尉　金重利久

內田泰三　苦田郡加茂町小中原
延原祐彥　和氣郡本莊村
納所達至　岡山市門田三四九
黑瀨純藏　久米郡倭文東村
山本祐彥　岡山市万成五〇七
山中勇　上房郡沼貫村
山根巖　和氣郡片上町
松浦清雄　吉備郡大和村
前田道雄　苦田郡加茂町戶賀
藤原健一　邑久郡豐原村
藤森達志　上房郡達至村
古林富久治　和氣郡鶴山村
言藤登　津山市樁高下五五
小林嘉久治　邑久郡福田村
小宮山平七郎　赤磐郡周匝村
江原正樹　久米郡久米村
榎並正章　岡山市七番町一七
安藤英雄　岡山市網瀨一二八三
有元啓通　勝田郡新野村
赤木博司　津山市川崎一一一四
齋藤調生　都窪郡早島町
齋藤定　淺口郡大島村大島中
佐野弘　吉備郡總社町井尻野
岸本次郎　東京市澁谷區幡谷中町一三九九
祐川清　後月郡荏原村
水川禎輔　吉備郡生石村
鹽見恒夫　赤磐郡高陽村
社頭靖通　久米郡稻岡村
廣野洋逸　勝田郡廣野村
東幸夫　兒島郡日比町和田
平井俊光　岡山市平井一九八
森脇芳郎　小田郡三谷村

陸軍航空士官學校

第五十五期生徒　昭和十五年一月入校
昭和十七年三月卒業豫定

小野田明正　邑久郡鶴山村
小田昌晏　勝田郡豐並村
渡邊秀眞　阿哲郡新砥村
川上靜夫　川上郡玉川村
高杉文造　岡山市東下中山一二四
竹野彰郎　岡山市津島一〇四五

藤波亨一	上道郡御休村
上田厚士	岡山市上伊福給園
山本康郎	勝田郡大崎村
小山昌章	都窪郡加茂村
三村保二	和氣郡三石町野谷
三宅左祐	
白石一郎	御津郡今村
森脇勇	小田郡三谷村
森藤清秀	淺口郡六條院町東區
竹下大策	阿哲郡上市村

第五十六期生徒

昭和十六年六月入校
昭和十九年三月卒業豫定

高原忠敏	岡山市上伊福
安藤英雄	岡山市綱濱
堀英雄	
馬場正司	赤磐郡高月村
黒瀬純造	久米郡倭文東村
山中勇	上房郡沼貫村
小野文男	都窪郡庄村
林安仁	岡山市西中島
平井俊光	
古林富久治	和氣郡鶴山村
岡達五郎	淺口郡寄島村
齋藤定	淺口郡犬島村大島中
古賀良平	
森脇芳郎	小田郡三谷村
永川禎輔	吉備郡岩生村
納所達至	岡山市門田
中原逸郎	淺口郡玉島町上成
八木和厚	

陸軍豫科士官學校

第六期生徒

昭和十六年四月入校
昭和十七年七月卒業豫定

蟲明茂松	淺口郡鴨方町小坂東
田淵龍之介	岡山市門田本町三五五
木下光男	赤磐郡竹枝村太田
小山正	阿哲郡失神村矢田
二宮和夫	御津郡甘東村大字中泉
石原大五郎	上道郡西大寺町新橋
森本廸夫	後月郡芳井町佐原
光岡久勝	御津郡牧石村宿
室山五男	都窪郡清音村
花土六郎	津山市二宮
谷口茂三	苫田郡豊田村
津高憲一	久米郡佐良山村平福
竹久隆章	津山市山下七〇一
藤山展法	都窪郡豊州村高須賀
原田晴司	津山市下紺屋町一二
中須賀悅夫	上道郡角山村百枝月
田林正之	福山市三吉町
物部泰三	岡山市内田鶴卷町
小野芳郎	淺口郡寄島町
戸田一雄	御津郡上建部村大字建部
岸本具郎	苫田郡高田村大字大篠
井上純	勝田郡廣野村字田熊
河合良和	岡山市上石井二五九
中島憲	御津郡大野村野田
高原友生	岡山市濱三七六
藤原正明	邑久郡行幸村福岡
兒子國高	御津郡平津村山崎
伊澤達男	邑久郡大宮村宿毛
林正夫	吉備郡阿曾村西阿曾
藤原嗣	久米郡吉岡村大字藤原
東原立郎	邑久郡行幸村福岡
内藤博朔	小田郡鴨山村押撫
高島俊三	倉敷市濱田町
武藤和夫	岡山市南方
内田昌吾	勝田郡新野村山形
大深辰延	赤磐郡西山村大字西中
花谷成功	勝田郡廣戸村大岩廣戸
竹之内愈太	小田郡北川村甲努
前田光彦	岡山市南方七八〇
大枝俊夫	阿哲郡千屋村大字千屋
山崎正	岡山市岩田町
三宅雅彦	吉備郡岡田村
平尾禎造	津山市山北一六五
小原申造	赤磐郡剛田村大字福田
二熊榮夫	吉備郡阿曾村東阿曾
齋藤敦夫	淺口郡大島村大島中一一六六
市場敏司	兒島郡小串村大字阿津
秋守和氣男	上道郡西大寺町金岡一七七五
秀平幹雄	小田郡稻倉村上稻木

平松　弘　岡山市大供一一五
長江　稔　眞庭郡木山村下方
小福田　正　久米郡大井西村中北上
福田　薇　勝田郡南氣和村連石
千田春海　岡山市東田町七
山川喜一　岡山市三地町四二〇
三近延胤　淺口郡金光町大字占見
石原　毅　久米郡打穴村大字打穴
岡本　巖　都窪郡菅生村三四九四五
井上　幌　和氣郡伊里村友延
田村藤樹　御津郡建部村中田
桐本　毅　邑久郡朝日村
太田和義　邑久郡幸島村
土方泰輔　邑久郡鶴山村
角南秋男　勝田郡飯岡村
石原重郎　上道郡可知村中川
松岡文夫　久米郡大井東村宮部下
影山國夫　勝田郡新野村
下山道康　勝田郡河邊村國分寺

第七期生徒

昭和十七年四月入校
昭和十八年九月卒業豫定

清水正倚　阿哲郡新見町
松田弘文　赤磐郡可眞村
妹島四郎　眞庭郡久世町
武南　忍　岡山市富田町
齊藤禧志　淺口郡西阿知町新田
畑中常夫　小田郡柴島村
横山嘉良　後月郡高屋村
岸由一　和氣郡三石町三石
遠藤浩二　淺口郡六條院町中區
瀧澤肇　淺口郡玉島町乙島
赤木榮　英田郡河會村
河合淳　岡山市山山下二五九
林高明　岡山市西中島百七
加戸倫明　上房郡上水田村
兒島賢治　岡山市古京町九一
蜂谷信次郎　岡山市中島二五七
宮脇滋　兒島郡味野町
倉田正義　後月郡高屋町
石井忠春　岡山市中山下二番地
田口哲郎　苫田郡香々美南村大字公保田
大久保正吉　後月郡井原町
大森正志　兒島郡鄕內村字林
小坂靖彦　赤磐郡鳥取上村
山木功　赤磐郡高月村牟佐
藤田弘　後月郡高屋町
安東正利　英田郡江見町
山形正人　上房郡有漢村上市
柴田完　邑久郡豐村字川口
小林博　御津郡新山村尾原
井上格　吳市內神町
三木支好　兒島郡味野町葦池
和田敬之　津山市上之町
小川精三　岡山市上伊福
本莊吉男　赤磐郡山方村瀧山
川崎昇悟　赤磐郡瀉瀨村屑脊
山上愛仁　御津郡牧石村玉柏
大森敬明　御津郡今村下中野
片山芳郎　玉野市宇野
山下淳吉　勝田郡勝間田町畑屋
金藤哲也　小田郡笠岡町笠岡
妻鹿嘉兵　都窪郡妹尾町
坂手正平　阿哲郡本郷村字則安
木村道也　倉敷市濱町
秋山文彌　兒島郡藤戸町天城
尾笹銀次　川上郡日里村字黑忠
根岸始郎　上道郡角山村竹原
福島祐輔　眞庭郡落合町高屋
近藤實　兒島郡山田村後閉
赤木學　川上郡大賀町仁賀
井上善夫　上道郡浮田村
林幹彌　岡山市濱蓬萊町
齋藤督五郎　岡山市內山下五五
米野德彥　長崎市山里町二八四
妹尾明　東京府武藏野町吉祥寺六七七
重實健二　上房郡有漢村

陸軍經理學校

本科第四期生徒

昭和十五年十月入校
昭和十七年三月卒業四月少尉任官

大枝重文　阿哲郡千屋村
鎌田豊　岡山市西川町一六

多田雅巷　岡山市南方三二五
玉井振夫　岡山市天瀬南元町四一
成廣洋　御津郡金川町
佐々木勉　赤磐郡高陽村
妹尾雄守　小田郡稻倉村

本科第五期生徒　昭和十六年十一月入校　昭和十八年三月卒業豫定

櫻口喜三　吉備郡總社町
大倉實　岡山市南方
石原正哉　岡山市津島市場六九〇
吉田昌太　上房郡高梁町八幡町
貝原恒憲　倉敷市平田四一三
佐藤弘　淺口郡六條院町中區
佐藤孝　岡山市三番町一〇
重田三郎　吉備郡日近村
廣江誠　淺口郡里庄村

豫科第六期生徒　昭和十六年四月入校　昭和十七年九月卒業豫定

藤原進　赤磐郡瀬戸町
平田幸一　吉備郡池田村大字宍栗
小野齊　都窪郡庄村大字山地

藤岡滿壽平　邑久郡牛窪町三八三四
田尾保夫　上道郡西大寺町幸町
時光弘　岡山市北方一丁目一五二七
嘉數章　邑久郡笠加村大字上笠加
植田彪　淺口郡鴨方町小坂田
熊木徹之　上房郡高梁町柿木町四
渡邊哲彥　岡山市四番町
石原眞臣　岡山市花畑

豫科第七期生徒　昭和十七年四月入校　昭和十八年九月卒業豫定

大森誠一　岡山市巌井四四八
平川孝司　吉備郡總社町總社五〇四
岡田憲朔　苫田郡大野村圓宗寺
堀崎正　岡山市内山下二〇
大野健之助　岡山市上伊福濱心町二七六
佐藤義直　岡山市築田町三一
仁後皓　川上郡成羽町成羽二七二〇
安田昌生　岡山市上伊福一一七二

東京陸軍幼年學校

第四十四期生徒　昭和十六年四月入校　昭和十八年三月卒業豫定

脇本照明　都窪郡吉備町川入
川添秀夫　嘉穗市富前　四ノ二九
吉田和夫　岡山市上西川一〇〇
爲貞哲也　德山市市上今宿六一七二
武田晴夫　小田郡山田村里山田
藤波敬　岡山市津島町一三二五
山本重信　邑久郡牛窪町三八四五
藤井保　淺口郡玉島町玉島
藤井達三　小田郡笠岡町笠岡
古市彰秀　岡市市上伊福五九九
櫻並昭　岡山市七番町一七
佐藤三夫　臺中市頂橋子頭
櫻井桂一郎　赤磐郡瀬戸町下
柚木利幸　岡山市橋本町六

第四十五期生徒　昭和十六年四月入校　昭和十九年三月卒業豫定

伊藤正雄　川上郡成羽町大字下原
今田敏之　赤磐郡佐伯上村加三方
下山昭一　津山市東新町
妹尾守人　小田郡稻倉村
米村純一　津山市元魚町

猪木晃　岡山市南方七六一
高原武志　同市上伊福町六三三
植木敬夫　邑久郡朝日村東片岡

第四十五期生徒　昭和十六年四月入校　昭和十九年三月卒業豫定

岩井從男　眞庭郡落合町垂水
杉原勛　津山市中之町
遠藤壽一　淺口郡六條院町中區
岸本光　御津郡大野村大安寺
飯郷一　上道郡幡多村瀞田
湯淺昭　苫田郡大野村大字圓宗寺

第四十六期生徒　昭和十七年四月入校　昭和二十年三月卒業豫定

豐見勝典　赤磐郡高陽村上市
平野寛　吉備郡大和村西
中村自明　上房郡川面村

廣島陸軍幼年學校

第四十四期生徒　昭和十五年四月入校　昭和十八年三月卒業豫定

石井毅兒　鳥郡福田村中畝
岩藤良平　岡山市內山下三〇
橋本厚夫　都窪郡妹尾町妹尾

山本和賀雄　後月郡高屋町
中藤修　淺口郡黑崎村
湯淺士行　苫田郡大野村圓宗寺
湯淺達巳　上道郡富山村海吉
高橋和夫　岡山市北方一三〇六
八木剛　上房郡高梁町

第四十六期生徒　昭和十七年四月入校　昭和二十年三月卒業豫定

藤井普　上房郡高梁町川端町
春名暉海　眞庭郡勝山町本郷
山崎博　津山市材木町三八
中山清　御津郡一宮村尾上

熊本陸軍幼年學校

第四十五期生徒　昭和十六年四月入校　昭和十九年三月卒業豫定

藤本芳男　久米郡弓削町一一二〇
川口良夫　眞庭郡勝山町

大阪陸軍幼年學校

第四十四期生徒　昭和十五年四月入校　昭和十八年三月卒業豫定

田中僖　和氣郡伊里村
田中襄　淺口郡鴨方町小坂西
高田潤之介　小田郡金浦町
只友閏　苫田郡上加茂村青柳
鷺無松生　御津郡芳田村泉田
小西眞郎
甲元恒也　久米郡大倭村神代
安東稔夫　和氣郡英保村
島村史郎　岡山市東川原七六
守川忠志　御津郡金川町草生

第四十五期生徒　昭和十六年四月入校　昭和十九年三月卒業豫定

屋賀高明　勝田郡飯岡村吉ヶ原
戸川覺　久米郡吉岡村藤原
佐藤晋　和氣郡伊部町伊部
瀧澤公明　淺口郡玉島町乙島
田淵德行　赤磐郡瀬戸町下
永山知次郎　邑久郡今城村向山
木野弘志　邑久郡幸行村八日市

第四十六期生徒　昭和十七年四月入校　昭和二十年三月卒業豫定

三宅英男　淺口郡連島村西ノ浦
中山佳昭　阿哲郡豊衣村佐伏
木村洋二　倉敷市濱町六七九
谷本幸平　都窪郡妹尾町箕島
祐川浩　後月郡荏原村神代
愚藤周典　赤磐郡都美村石上
佐々井泉　吉備郡圓村有井
守安英雄　吉備郡阿曾村中村
則武昌和　御津郡一宮村尾上
山本俊介　岡山市廣瀬町
春名正睦　英田郡大野村川上

名古屋陸軍幼年學校

第四十四期生徒　昭和十五年四月入校　昭和十八年三月卒業豫定

横田義久　阿哲郡天神村矢田
宇上明人　岡山市內山下二五
小原將温　都窪郡豊洲村五日市
水野照　淺口郡連島町西ノ浦
清水廉　岡山市下石井二〇八

第四十五期生徒　昭和十六年四月入校　昭和十九年三月卒業豫定

根岸昭人　上道郡角山村竹原

第四十六期生徒　昭和十七年四月入校　昭和二十年三月卒業豫定

花谷守正　勝田郡廣戸村廣戸大岩

海軍兵學校

第六十九期生徒　昭和十三年四月入校　昭和十六年十一月卒業少尉候補生

太田義　久米郡倭文中村
坪田正雄　岡山市平井町七四一
上原改一郎　岡山市片上町五〇
上原哲士　邑久郡豊原村
梅村武士　阿哲郡新見町
三笑豪雄　兒島郡灘崎村

第七十期生徒　昭和十四年十二月入校　昭和十七年十一月卒業豫定

磯島太郎　岡山市上伊福六二七
星島埜生男　兒島男薩戸町
大蝶浩志　御津郡牧石村
藤原一郎　岡山市久山町二四
古米精一　川上郡富家村
小坂裕通　赤磐郡鳥取上村
櫻井革兒　英田郡河合村
菅之忠　岡山市野田屋町二二七

第七十一期生徒　昭和十四年十二月入校　昭和十八年　月卒業豫定

亀井温行　眞庭郡川上村
谷山正典　岡山市萬成六〇三
中島昭夫　上房郡高梁
瀬島基太郎　苫田郡大野村

第七十二期生徒　昭和十五年十二月入校　昭和十九年　月卒業豫定

池上勝也　吉備郡總社
石原博　上道郡雄神村
桂利平　上房郡高梁町
槍村明聖　御津郡宇甘東村
長尾榮二郎　兒島郡味野町橋本
久米英世　兵庫縣伊丹市伊丹字堀越
眞鍋正人　小田郡眞鍋島村
田宮喜顯　京城府光熙町二丁目
木庭啓次　岡山市上伊福
三宅道久　東京市世田谷區玉川奥澤三丁目一五

第七十三期生徒　昭和十六年十二月入校　昭和二十年　月卒業豫定

岡達英　田郡巨勢村下倉敷
岡本文治　淺口郡連島村西ノ浦
大江一郎　淺口郡富田村道口
中尾大三　堺市上野芝町一〇二六
服部敬雄　東京府北多摩郡谷保村谷保九一三二
服部昌一　上道郡平島村浦間
馬場守　都窪郡茶屋町帶江新田
森脇立夫　小田郡三谷村東三成

海軍機關學校

第四十九期生徒　昭和十三年四月入校　昭和十六年八月卒業少尉候補生

大月水人　吉備郡富山村

第五十期生徒　昭和十四年十二月入校　昭和十七年　月卒業豫定

平井昇　都窪郡茶屋町帶江新田

海軍經理學校

第三十期生徒　昭和十三年四月入校　昭和十六年十一月卒業豫定

馬場清隆　和氣郡鶴山村
木村忠雄　岡山市西中島町九

八、寄附金

本會ハ更ニ事業ヲ擴張シ且會館ヲ改築スル爲昭和十四年三月以降二十五萬圓以上ノ寄附金募集ニ着手シ昭和十五年末迄ニ寄附金二十五萬三千五百九十三圓六十錢ノ應募申込ト之ニ對スル現金二十三萬七千三百四十九圓六十錢ハ納入ヲ受ケタリ

右寄附金ノ使用計畫並ニ實施ハ左ノ通リ

寄附金申込額ノ内金二十三萬八千百八十八圓六十錢ヲ基本金ニ金一萬三千七百二十二圓ヲ寄附金募集費ニ又金千六百八十三圓ヲ事業費ニ組入レタリ而シテ右組入基本金ノ内金三萬六十一圓九十一錢ヲ以テ牛込區加賀町二丁目七番地ニ宅地二百五十三坪六合六勺ノ會館建築用敷地トシテ昭和十四年十二月購入セリ又金十萬圓以内ヲ以テ目下本會會館ヲ建築中ナリ尚其他寄附金ニ依ル資産增加ノ爲生シタル利子金ハ全部事業費ニ組入レ本會事業ノ擴充ヲナシツツアリ（昭和十六年度並ニ昭和十七年豫算書參照）又將來ハ岡山支部ノ施設ヲ增强シ以テ本會事業ノ刷新發展ニ資スル所アラントス

九、志願者用參考書印刷物配布

將校生徒志願者參考用トシテ陸海軍將校生徒募集試驗志願者心得、受驗參考書、問題集等ヲ印刷ノ上希望者ニ配布セリ又岡山縣下各中學校ニ志願者用參考書ヲ送附シ以テ志願者ノ供覽ニ便スル所アリ

昭和十七年四月一日現在

岡山縣武學生養成會會員名簿

附寄附金竝醵出金調

注意

一、氏名ハ（イロハ順）ニヨリ配列シタリ

二、會員頭書ノ寄附金額及醵出金額ハ昭和十六年十二月三十一日迄ニ本會原簿ニ受入レタルモノトス

三、寄附金ヲ二回以上申込マレタル向ハ之ヲ通算シテ申込額欄ニ記入シアリ又寄附金申込額ノ記入ナキハ申込全額ノ拂込ヲ完了セラレタモノトス

四、會員氏名ノ上ニ×印ヲ附シタルモノハ寄附金ト醵出金ト双方出金シタルコトヲ又△印ヲ附シタルモノハ寄附金拂込金額ト醵出金ト合計又ハ醵出金ガ現官相當ノ負擔額ニ達シタルヒトヲ示スモノトス

五、會員ノ住所官等等ハ昭和十七年四月一日現在トス

現役武官ノ所屬部隊號等ハ特ニ記載ヲ差控ヘタリ

六、會員ニシテ所屬部隊住所變更其他身上ニ異動ヲ生シタルトキハ速ニ本會ニ通報モラレタシ

近年會員ノ所屬部隊住所等不明ノ向頗ル多ク爲メニ名簿ノ整理ニ困難ヲ來シアリ

七、本名簿中住所不明ノ爲其記入ヲ缺キタルモノ又ハ誤記等ニ氣付キノ向ハ本會ニ通報セラレタシ

寄附金申込額	以上ノ内拂込額	住所	氏名
		名譽會員	
10,000.00円		東京市芝區高輪南町六〇	侯爵 池田宜政
三,000.00		倉敷市新川町	大原孫三郎
		特別會員	
三00.00		鎌倉市大町笹目三〇六	子爵 池田政健
三00.00		東京市大森區田園調布二ノ二三	池田乾治
三00.00		東京市品川區五反田五ノ六〇	犬丸鐵太郎
三三0.00		岡山市西中山下九一	伊原木藏平
三三0.00		東京市大森區新井宿三丁目	石岡繁太郎
三00.00		同區馬込東一丁目一三八六	石田直吉
六0.00			石原市松
100.00		大阪市西成區東町五ノ五	池田鐵五郎
100.00		邑久郡福田村福中	岩井寛
100.00		大阪市外千里山關西大學前	市原敬三
三00.00		東京市品川區五反田五ノ六八	陸軍中將 ×石坂善次郎
三00.00		神奈川縣鎌倉町材木座二九二	陸主中將 △×井出治
三00.00		大阪市住吉區田邊東町八ノ五	陸醫少將 △×出射一郎
三00.00		岡山市上石井大正町二八五	獸醫少將 △×池田卓藏
三三0.00		同市門田屋敷一八五	陸軍少將 △×石原紀一
三三0.00		東京市外武藏野町吉祥寺二九三、	陸軍大佐 △×出射兵次郎
八0.00		東京市杉並區荻窪二ノ一一	池田茂幸
一三0.00		豐中市新免南通二ノ三六	飯田慶一郎
三0.00		同市東區淡路町四丁目	板谷辰次
三00.00		東京市大森區新井宿二ノ一〇五	稻垣平太郎
三0.00		大阪市今橋三丁目二七	稻葉章通
一、00三.00		岡山市西田町三	石津鶴輔
三0.00		京城府青葉町二ノ六〇	井上清
100.00		久留米市櫛原町二	今田豊
二00.00		御津郡新山村	石井眞三郎
二00.00		淺口郡松穗村	石井仙右衛門
三0.00		和氣郡三石町野谷	庵奥義八
三0.00		岡山市西中山下九一	伊原木伍朗
100.00		同 東中山下	伊原木貞秀
二00.00		岡山市上石井西大正町	石原鐵工所 石原秋夫
三0.00		同 四番町一三	池上强三

二〇〇・〇〇	東京市大森區馬込東一丁目一ノ二一七	井上與三郎
五〇〇・〇〇	東京市目黒區上目黒八ノ五八九	磯部愉一郎
五〇・〇〇	札幌市北三條西四丁目三	橋本左五郎
一〇〇・〇〇	大阪市外濱寺公園前	橋本喜作
三〇〇・〇〇	東京市杉並區永福町八五	橋本辰吉
一〇〇・〇〇	東京市澁谷區惠比壽通一ノ二三	長谷川敷衛
一〇〇・〇〇		長谷川長治
五〇・〇〇	東京市目黒區三田四七	長谷井千代松
一、〇〇〇・〇〇	兵庫縣武庫郡精道村打出西河原四六	林莊太郎
二〇〇・〇〇	東京市四谷區內藤町一	林廉夫
三〇〇・〇〇	淺口郡連島町西ノ浦	早瀨和平治
一、〇〇〇・〇〇	倉敷市本町四〇四	原澄治
三〇〇・〇〇	東京市世田谷區世田谷町二ノ二九九九 陸軍中將	×△原田貞吉
二、五〇〇・〇〇	兵庫縣武庫郡精道村芦屋辰新田六九八	原田讓二
三〇〇・〇〇	東京市澁谷區千駄谷二丁目三八五 男爵	原田熊雄
五〇・〇〇	東京市澁谷區代々木新町五二 砲兵大佐	×△蓮岡清次郎
五〇・〇〇	岡山市南方八三〇 歩兵大佐	×△伊仲藏
五三〇・〇〇	東京市大森區馬込町東二丁目九四七	畠山藏六
一、〇〇〇・〇〇	邑久郡牛窓町	服部和一郎
一、〇〇〇・〇〇	同 町	服部平兵衛

三〇〇・〇〇	大阪市天王寺區上本町六ノ一	蜂谷經一
七〇・〇〇	高松市今新町二九	萩原敏隆
一〇〇・〇〇	岡山市西中山下八九	濱達雄
一〇〇・〇〇	和氣郡和氣町	長谷川橋太
五〇・〇〇	上房郡高梁町松山	原田伊之助
一五〇・〇〇	岡山市下市町二	林泰八
五〇・〇〇	同 仁王町六〇	羽原晉次郎
一〇〇・〇〇	神戸市葺合區布引町二ノ五九	原田鹿太郎
一〇〇・〇〇	大阪府泉北郡大津町助松八〇五ノ一三	蜂谷修
一〇〇・〇〇	京城府東崇町一	速見滉
三〇〇・〇〇	上房郡高梁町	西村元五郎
一、三〇〇・〇〇	新京特別市西萬壽大街二〇三 陸軍中將	×△二宮治重
一、〇〇〇・〇〇	兒島郡琴平町	日本被服株式會社 佐藤槌太郎
一、〇〇〇・〇〇	兒島郡兒島町	西原信太郎
二〇〇・〇〇	岡山市東田町七四 取締役代表	日本商工株式會社 那須信男
二〇〇・〇〇	兒島郡興除村	西原金十郎
一〇〇・〇〇	岡山市南方	西原金藏
二〇〇・〇〇	淺口郡玉島町阿賀崎	仁科哲三
一〇〇・〇〇	東京市澁谷區代々木初臺町六〇六	西霜一郎
二八〇・〇〇	東京市品川區上大崎一ノ四八六 陸軍少將	×△本城幹太郎
一〇〇・〇〇	同 市牛込區矢來町四四	大山斐瑳麿
五〇〇・〇〇		大橋榮介
一〇〇・〇〇	豐中市麻田一二八八	大橋退治
二〇〇・〇〇	西宮市六甲苦樂園	大森吉五郎
五〇〇・〇〇	東京市麹町區平河町三丁目五ノ九	大森尙則
三〇〇・〇〇	同 市澁谷區代々木富谷町一五〇四 男爵	大藏公望
一、〇〇〇・〇〇	岡山市內山下	株式會社大本組 社長 大本百松
一、〇〇〇・〇〇	和氣郡伊里村	大星耐火煉瓦株式會社
一、〇〇〇・〇〇	同 郡三石町	太田耐火煉瓦合資會社
五〇・〇〇		小野正十郎
二五〇・〇〇	兵庫縣武庫郡住吉村兼松二〇一〇	尾上金吉
二一〇・〇〇	岡山市中ノ町四二	尾谷半三郎
五五〇・〇〇	大阪市住吉區住吉町	岡喜太郎
八〇〇・〇〇	豐島區巢鴨五丁目一一五二 陸軍少將	×△岡本春三
三〇〇・〇〇	東京市中野區富士見町六〇 陸軍少將	×△岡千賀松
一、〇〇〇・〇〇	同 大森區田園調布三ノ七四	岡虎太郎
一、五〇〇・〇〇	岡山市新道四七	岡山製織株式會社 事務 菊地貞太郎
五、〇〇〇・〇〇	岡山市古京町	岡崎共同株式會社 取締役 岡崎眞一郎
一、〇〇〇・〇〇	兵庫縣武庫郡精道村芦屋平足	岡野清豪

三〇〇・〇〇	東京市麹町區永田町二ノ三一	岡田忠彦
一、〇〇〇・〇〇	兒島郡琴浦町	代表 尾崎織物株式會社 尾崎金平
二、〇〇〇・〇〇	同　町	代表 尾崎商事株式會社 尾崎邦藏
一、〇〇〇・〇〇	同　町	代表 尾崎染料化學工業所 尾崎虎雄
一、〇〇〇・〇〇	東京市麹町區三番町五	萩野元太郎
七〇〇・〇〇	神戸市神戸區榮町四丁目第一銀行内	萩野正孝
一〇〇・〇〇	淺口郡船穂町	小野竹三郎
三〇〇・〇〇	同　長尾町長尾	小野久彦
三五〇・〇〇	岡山市新西大寺町一九	小野績
一〇〇・〇〇	倉敷市新川町	大橋公夫
二〇〇・〇〇	岡山市大供	小山一篤
二〇〇・〇〇	岡山市下之町	小寺市郎
一〇〇・〇〇	赤磐郡高陽村立川	大森彬秀
一〇〇・〇〇	和氣郡日生町	大阪窯業株式會社
一三〇・〇〇	淺口郡鴨方町	大岸駒太郎
一〇〇・〇〇	岡山市内山下	長田龜三
五〇・〇〇	小田郡笠岡町本町	岡本治三郎
一〇〇・〇〇	淺口郡大島村西大島	大内龜作
五〇・〇〇	兒島郡字野町藤井	大野省三
二〇〇・〇〇	上道郡西大寺町	大森佐吉
五〇〇・〇〇	岡川市西中山下五〇	大森大亮
一〇〇・〇〇	同　磨野町	岡本安吉
五、〇〇〇・〇〇	東京市小石川區　口一九二	小原俊二
一〇〇・〇〇	東京市世田谷區下馬一ノ四四六	岡田好弘
一〇〇・〇〇	東京市赤坂區青山南町五ノ五三	岡喜七郎
三〇〇・〇〇	東京市中野區櫻山町一六	小川鄉太郎
二〇〇・〇〇	大連市東公園町六五	岡常次郎
一〇〇・〇〇	天津日本租界花園街六	岡部正二
一〇〇・〇〇	京城府三坂町五五	落合完二
五〇〇・〇〇	福岡縣田川郡芳田町	岡崎林平
二〇〇・〇〇	大連市但馬町一二	小野實雄
一〇〇・〇〇	大牟田市淺牟田町	代表 大牟田岡山縣人會 杉山三郎
一〇〇・〇〇	札幌市南一條東七丁目一七	沖津熊治郎
一〇〇・〇〇	兒島郡灘崎村彦崎	若林泰明
一〇〇・〇〇	東京市品川區北品川四ノ七三七	渡邊有坪
三〇〇・〇〇	同　杉並區下井草町二八	渡邊群逸
三〇〇・〇〇	東京市目黑區下目黑三ノ四九七　陸主少將	×△渡邊行三
七〇〇・〇〇	大阪市港區南安治川通三丁目	若田虎三郎
二〇〇・〇〇	邑久郡幸島村南幸田	片岡六郎
六〇・〇〇	東京市澁谷區代々木山谷町九五	片山繁雄

五〇〇・〇〇	岡山市内山下四〇	梶谷芳之亟
一五〇・〇〇	東京市澁谷區代々木富ケ谷町一五二六	梶谷倚
八〇〇・〇〇	眞庭郡勝山町三田	河村聽
五〇・〇〇	同　町	河本直一郎
一〇〇・〇〇	和氣郡三石町	河本英雄
三〇〇・〇〇	川邊礦山事務所 坪田勝治	川合良男
一〇〇・〇〇	大阪市北區若松町三五	片岡誠一
一、〇〇〇・〇〇	豐中市岡町壽通一丁目	片岡晉吾
五〇〇・〇〇	和氣郡片上町	片山煉瓦工業所 松本史章
二〇〇・〇〇	東京市世田ケ谷區經堂町一八　陸主少將	×△加藤貞次郎
五〇・〇〇	岡山市南方戎町三三四　歩兵大佐	×△河田憲長治
三〇〇・〇〇	東京市淀橋區下落合二ノ九〇九	片山廣斗
三〇〇・〇〇	和氣郡三石町	加藤鑛山事務所 加藤忍
一、〇〇〇・〇〇	兵庫縣武庫郡住吉村	神社柳吉
一、〇〇〇・〇〇	大阪市東區唐物町二丁目	龜山商店 龜山敏太
二〇〇・〇〇	神戸市須磨區潮見町五丁目三七	龜山泰助
二〇〇・〇〇	大阪市東區北濱二丁目	金田辰藏
二〇〇・〇〇	倉敷市前神町	鴨井銀藏
五〇・〇〇	吉備郡神社村八代	片岡又造
二〇〇・〇〇	兒島郡琴浦町下村	柏野菊太郎
一〇、〇〇〇・〇〇	神戸市林田區御崎町一ノ一	鐘淵紡績株式會社 社長 津田信吾
三〇〇・〇〇	淺口郡金丸町	川上庄七
一〇〇・〇〇	邑久郡牛窓町	香川讓三
一〇〇・〇〇	岡山市嚴井一七五	河田大作
七〇・〇〇	津山市材木町	河内一美
一、〇〇〇・〇〇	吉備郡池田村見延一〇、〇四	角野酒造本店 角野要平
三〇〇・〇〇	都窪郡中洲村酒津	樋谷堅一郎
二〇〇・〇〇	東京市世田谷區北澤三丁目九二四	片山庄二
一、〇〇〇・〇〇	同　麹町區一番町二〇	龜山俊藏
五〇・〇〇	基隆市日新町四丁目一一	河合莊太郎
二〇〇・〇〇	臺北市御成町二ノ八	川合良藏
三五〇・〇〇	東京市世田谷區代田二ノ六八一　陸軍中將	×△河村董
三五〇・〇〇	大阪府高槻町京町五	横山幹也
二〇〇・〇〇	兵庫縣川邊郡小濱村米谷東山二二	横山喜多二
三〇〇・〇〇		横田養一
二〇〇・〇〇	岡山市廣瀨町一〇七	吉崎仁三郎
一〇〇・〇〇	岡山市天瀨	吉田憲一
二〇〇・〇〇	東京市大森區新井宿二ノ一五一七	吉岡堅太郎
二、五〇〇・〇〇	東京市澁谷區永住町四一	高杉晋

五〇〇・〇〇	鄙窪郡三須村	高杉金五郎
五〇〇・〇〇	同　村	高杉靜一郎
五〇〇・〇〇	京都府綾部町	高木鐵男
二五〇・〇〇	東京市小石川區大塚坂下町二九	高草平助
五〇〇・〇〇	兵庫縣武庫郡住吉村天神東一五八一	高田克治
二〇〇・〇〇	東京市澁谷區千駄谷町三ノ四九六	高木清
五〇・〇〇	東京市四谷區北伊賀町三八	竹内賀久治
五〇〇・〇〇	大阪市東區備後町野村銀行内	武田敏信
二、〇〇〇・〇〇	兒島郡鄕内村	武鑓和夫
五〇〇・〇〇	神戸市須磨區上細深町三三	瀧川定治
五〇・〇〇	大阪市住吉區阿部野筋一ノ九五	瀧本得之
一、〇〇〇・〇〇	京都市右京區桂木ノ下町	田邊隆二
一〇〇・〇〇	東京市深川區清澄町二ノ三	田畑大三
一、二五〇・〇〇	步車縣武庫郡本庄村深江九二〇	多羅尾源三郎
二五〇・〇〇	東京市中野區富士見町五三　陸軍中將	×谷壽夫
一、五〇〇・〇〇	淺口郡玉島町	玉島工場 太陽レーヨン株式會社 管理人 藤本彌次郎
二、〇〇〇・〇〇	和氣郡三石町	大平礦山事務所
七〇〇・〇〇	岡山市七日市	代表 大日本織物株式會社 渡邊莞爾
五〇〇・〇〇	和氣郡伊里村	代表取締役 第一耐火煉瓦株式會社 大石彌六

五〇・〇〇	東京市小石川區宮下町五五	鶴岡伊作
二〇〇・〇〇	大阪市西區土佐堀通	鶴海耐火煉瓦株式會社 中屋敷達造
五〇・〇〇	京城府青葉町一ノ九八	鶴野襲
一〇〇・〇〇	東京市世田谷區玉川田園調布二ノ七〇二	永原伸雄
二、五〇〇・〇〇	同　市澁谷區代々木西原一〇〇六	藤波誠四郎
五〇〇・〇〇	同　市麻布區笄町一五二	藤波輝秀
五〇〇・〇〇	臺南州麻豆明治製糖會社	中川蕃
五〇・〇〇		中山說太郎
五〇〇・〇〇	東京市麹町區麹町二ノ一四　陸軍中將	×中岡彌高
一、〇〇〇・〇〇	兵庫縣武庫郡魚崎町魚崎一〇一	中野靜夫
一、〇〇〇・〇〇	和氣郡伊部町	中村窯業所 中村才八
五〇・〇〇	川上郡吹屋町	仲田勝夫
一〇〇・〇〇	兒島郡兒島町	永井樟夫
二〇〇・〇〇	大阪市東區內本町橋詰町一八	長野新十郎
三〇〇・〇〇	兒島郡華浦町	內藤織物株式會社 內藤喜一
二〇〇・〇〇	兒島郡福田村呼松	中田洋
二〇〇・〇〇	岡山市內山下石山	永幡桂一
五〇・〇〇	吉備郡服部村	長野健次郎
一〇〇・〇〇	津山市川崎町三六	中島昇
一〇〇・〇〇	津山市田町	中島琢之

五、〇〇〇・〇〇	兒島郡比日町　取締役會長	玉造船所 鵜一銅宗平
五〇・〇〇	岡山市下西川町五六	田川蝉太郎
二〇〇・〇〇	淺口郡鴨方町	田口優
五〇〇・〇〇	淺口郡玉島町本町	高見德一郎
一五〇・〇〇	岡山市內山下六三	高畠滋三郎
一〇〇・〇〇	同　上西川町一二一	高田貞三
一〇〇・〇〇	同　南方	田中弘道
五〇〇・〇〇	勝田郡勝加茂村	多胡薫
五〇・〇〇	岡山市中之町	高田桑太郎
一〇〇・〇〇	眞庭郡川東村田原	高田爲美
五〇・〇〇	東京市芝區高輪南町三〇	武繩義太
一〇〇・〇〇	佐世保市清水町一〇三	高橋剛男
二〇・〇〇	臺南州曾文郡麻豆街	多賀敏男
一〇〇・〇〇	天津租界壽街十三號	谷武郎
一〇〇・〇〇	臺北市大正町二ノ二七	竹藤峰治
二、〇〇〇・〇〇	京都市右京區南禪寺草川町	染谷寬治
五〇〇・〇〇	津山市川崎町	津山製紙株式會社 社長 苅田與祿
五〇・〇〇		塚本由五郎
三〇〇・〇〇	都窪郡中洲村酒津	都志太郎
三〇〇・〇〇	東京市小石川區大塚仲町四一	矢田大三郎

五〇・〇〇	麹町區九段四ノ三	永井秀太
三〇〇・〇〇	上房郡高梁町南町九〇	永井恒三郎
一〇〇・〇〇	東京市杉並區堀ノ內一ノ一三〇	仲田謙二
二〇〇・〇〇	西宮市香櫨園川東町二一	內藤松次
一五六・〇〇	東京府北多摩郡三鷹村上連雀六三一　陸軍少將	×中島藤太郎
一、三〇〇・〇〇	同　市澁谷區代々木初臺町三五七　陸軍中將	×中島三郎
一五七・〇〇	同　市中野區氷川町八　砲兵大佐	△中村興齊
五五〇・〇〇	同　市大森區新井宿一ノ三九六	七海又三郎
五五〇・〇〇	岡山市下西川町	武藤壽太郎
一〇〇・〇〇	兵庫縣武庫郡住吉村九郎右衛門新田三六七	村上恒
二二〇・〇〇	大阪市住吉區田邊西ノ町七一	村木正憲
一〇〇・〇〇	岡山市新西大寺町五一	武藤八郎
五〇・〇〇	同　下西川町	蠱明一太郎
一〇〇・〇〇	兒島郡日比町玉	向井卓一
二、五〇〇・〇〇	麹町區紀尾町六	村上喜代次
五〇〇・〇〇	福岡市北港町九	村山廣雄
二、〇〇〇・〇〇	東京市四谷區內藤町一ノ一　陸軍大將	△×宇垣一成
一五一・〇〇	兵庫縣武庫郡精道村打出針ノ木　步兵大佐	△宇治虎雄
五〇・〇〇	岡山市內山下三〇ノ七	上田義信
三〇〇・〇〇	岡山市森下町	內山勇三
五〇〇・〇〇	和氣郡香登町	宇野三郎

一、五〇〇・〇〇	東京市麻布區北日ヶ窪町	馬越恭一	
一、〇〇〇・〇〇	大分縣日田郡中津江村鋼生	内田茂夫	
一、五〇〇・〇〇	東京市澁谷區羽澤町九五	野崎廣太	
三〇〇・〇〇	同　市牛込區市ヶ谷仲ノ町三八	野間五造	
五、〇〇〇・〇〇	大阪市西淀川區大仁本町三ノ六七	延原觀太郎	
一〇〇・〇〇	同　市天王寺區鳥ヶ丘辻町	信枝富一	
五〇・〇〇	岡山市門田三四九	納所万龜藏	
五〇・〇〇	兒島郡味野町	株式會社野崎事務所 野崎丹要太郎	
一〇〇・〇〇	大連市文化臺六五	則俊增治	
六〇〇・〇〇	東京市大森區田園調布四ノ一六九	窪田靜太郎	
五〇・〇〇	岡山市紙屋町一四	國富友次郎	
一五〇・〇〇	東京市牛込區市ヶ谷仲之町四三　砲兵大佐	△×日下丹造	
一五、〇〇〇・〇〇	倉敷市	代表　倉敷紡績株式會社 倉敷絹織株式會社 原澄治	
一、〇〇〇・〇〇	岡山市上ノ町	株式會社日下商店 黒住敎 管長　黒住宗和	
五〇〇・〇〇	岡山市外大元		
三〇〇・〇〇	東京市本郷區駒込追分町二六	黒田英雄	
二〇〇・〇〇	岡山市西田町一九	楠見忠三郎	
二〇〇・〇〇	御津郡一宮村	黒住久治	
一〇〇・〇〇	兒島郡灘崎村迫川一ノ二〇〇	國代隆	
一〇〇・〇〇	岡山市古京町五一	久保甚吉商店	
二〇〇・〇〇	東京市麻布區北日ヶ窪町	日下時次	
二〇〇・〇〇	兵庫縣武庫郡良元村 鹿鹽桝塚一五	黒田高三郎	
二一〇・〇〇	臺北市千歳町三丁目三〇	日下辰太	
一〇〇・〇〇	熊本市櫻井町二番地	國米新一	
五〇・〇〇	大阪市東區高麗橋二丁目	八代祐太郎	
一〇、五〇〇・〇〇	東京府豊多摩郡武藏野町吉祥寺六四〇	山本讃七郎	
三〇〇・〇〇	東京市世田谷區玉川田園調布二ノ七三〇	山成喬六	
一、〇〇〇・〇〇	同市世田ヶ谷區代田町一ノ六三五	山口經治	
五〇・〇〇	同　市大森區田園調布三ノ一二六	矢野恒太	
三、〇〇〇・〇〇	浦和市六辻白幡四六七	矢部廉	
五〇・〇〇	東京市品川區上大崎長者丸三七四	保田次郎	
七〇〇・〇〇	同　市小石川區林町六二	藥師寺主計	
一、〇五〇・〇〇	同　市杉並區西田町一ノ七〇〇　陸軍中將	△山本清次	
三三一・六〇	同　市中野區朝日丘五　陸醫中將	△×山田弘倫	
三〇〇・〇〇	同　市世田谷松原町二ノ四六八　陸軍少將	△×山本光照	
一五〇・〇〇	大阪市東區南本町二丁目二八	山本發次郎	
五、〇〇〇・〇〇	兵庫縣武庫郡芦屋西新田四五八	山崎精	
五〇〇・〇〇	久米郡吉岡村	楯原鑛山事務所	
五〇〇・〇〇	岡山市小野田町二五	安田英二	
五〇〇・〇〇	淺口郡玉島町	山本悅藏	
一〇〇・〇〇	兒島郡琴浦町	山本清三郎	
五〇〇・〇〇	京城府南米倉町二〇五	矢鍋永三郎	
一〇〇・〇〇	大阪府三島郡高槻町西五〇〇住一〇〇	柳瀨鴻平	
一〇〇・〇〇	京城府漢口通一一	山本幸次郎	
五〇〇・〇〇	京城府吉野町二ノ一〇五	柳樂達見	
一、六〇〇・〇〇	東京市麻布區笄町一七六	萬代順四郎	
二〇〇・〇〇	同　市牛込區矢來町二九　陸主少將	△×前川遜	
二〇〇・〇〇	東京市世田ヶ谷區上北澤二丁目五〇八　陸軍少將	△×松田常太	
一〇〇・〇〇	大阪市北區栗野田町九ノ二	問野義三郎	
一〇〇・〇〇	西宮市今津高潮町五八	松本恕平	
三、五〇〇・〇〇	都窪郡茶屋町	正綴株式會社 社長　姫井三龜男	
五〇〇・〇〇	津山市樋屋町	松本榮一	
五〇・〇〇	上道郡雄神村原	松岡芳男	
二〇〇・〇〇	小田郡金浦町吉濱一七七九	增成松平	
五〇〇・〇〇	淺口郡鴨方町本庄	丸本市松	
一〇〇・〇〇	岡山市東中山下	牧野融	
五〇〇・〇〇	岡山市上石井	桝本猛夫	
二〇〇・〇〇	東京市澁谷區穩田一ノ四	松尾保三郎	
一〇〇・〇〇	同　荏原區中延町一ノ一〇五一	松本學	
一、〇〇〇・〇〇	同　目黒區上目黒八ノ五〇三　子爵	松平康春	
五〇〇・〇〇	同　淀橋區下落合一ノ四一七	藤田讓	
一五〇・〇〇	同　市大森區新井宿九八二	藤原淳彦	
一、五〇〇・〇〇	吉備郡足守町	藤田聯三	
五〇〇・〇〇	兵庫縣武庫郡住吉村觀音林	藤井竹一	
二〇〇・〇〇	倉敷市前神町	藤岡耐三	
一〇〇・〇〇	岡山市下石井	藤原光太郎	
一〇〇・〇〇	勝田郡新野村新野東	福原留五郎	
二〇〇・〇〇	岡山市上石井	藤家義一	
五〇〇・〇〇	東京市赤坂區青山高樹町二〇	小山松吉	
五〇・〇〇	同　市丸ノ内郵船ビル六四七號	小山浩正	
一〇〇・〇〇	西宮市今津高潮町六	小泉澄	
五〇〇・〇〇	兵庫縣武庫郡魚崎町魚崎七二八	兒山破魔吾	
一〇〇・〇〇	豊中市一四三ノ二四	駒田萬二	
一〇〇・〇〇	大阪市北區曾根崎上四丁目	甲本勇	
五〇・〇〇	神奈川縣鎌倉町二階堂一〇八	後藤德太郎	
二、〇〇〇・〇〇	東京市大森區堤方町九八四	後藤潤五	
一〇〇・〇〇	邑久郡牛窓町二九九八	高祖金次郎	
一〇〇・〇〇	淺口郡金光町	金光家邦	
一、一〇〇・〇〇	兵庫縣武庫郡本山村野寄	國府精一	
五〇・〇〇	岡山市大供一丁目	小坂鑑	

五〇〇・〇〇	東京市荏原區小山町五〇三	後藤達也
五〇〇・〇〇	横濱市神奈川區高島臺二	小橋燕
五〇〇・〇〇	鶴山市神鳥町下市三一九	小林照旭
一〇〇・〇〇	名古屋市昭和區戸田町二ノ二五	小松原隆二
八〇・〇〇	下關市彦島通	苫口富雄
五〇・〇〇	淺口郡金光町	金光鑑太郎
五〇〇・〇〇	同	金光教本部
五〇〇・〇〇	同	金光藤嵐
二、〇〇〇・〇〇	兒島郡兒島町	兒島織物株式會社 家守善平
一〇〇・〇〇	苫田郡香々美南村	後藤甚久
五〇〇・〇〇	兒島郡藤戸町天城	小橋森太郎
五〇〇・〇〇	御津郡上建部村宮地一三四	後藤仲太郎
一〇〇・〇〇	邑久郡牛窓町	高祖松太
五〇・〇〇	岡山市西川町四〇	小林戒三
一〇〇・〇〇	赤磐郡周匝村	小宮山茂吉
五〇・〇〇	岡山市野殿町	近藤眞一
	和氣郡片上町	小畑秀吉
一〇〇・〇〇	眞庭郡美川村	小田浦助
五〇・〇〇	東京市澁谷區千駄ヶ谷三ノ四三五	國分三亥
五〇〇・〇〇	同 市杉並區高圓寺六ノ六五五 海主大佐	×△遠藤壽一
一〇〇・〇〇	津山市山下	有本立
二〇〇・〇〇	淺口郡黑崎村	赤澤彌平治
五〇・〇〇	岡山縣下西川三一	阿部三郎
五〇〇・〇〇	東京市荏原區中延町一ノ二〇五九	赤木朝治
一五〇・〇〇	同 大森區市野倉町三六	味野全平
五〇・〇〇	愛知縣知多郡武豊	有本完
二〇〇・〇〇	苫田郡高田村上横野	安東良助
一〇〇・〇〇	堺市大濱南町三二	相田茂樹
五〇・〇〇	東京市赤坂區青山北町三丁目	坂田耐二
一三五・〇〇	同 市品川區大井元芝町八一五	阪本治郎
一、〇〇〇・〇〇	岡山市富田町	坂野鐵次郎
一、〇〇〇・〇〇	東京市大森區馬込町東一丁目一三六六	坂田愉三郎
一五〇・〇〇	京都市上京區東櫻町一二	齋藤大吉
五〇・〇〇	上房郡有漢村	佐藤誠一
一〇〇・〇〇		佐藤謙太郎
一、三〇〇・〇〇	大阪市東區平野町二ノ二九	皿井立三郎
一五〇・〇〇	東京市世田谷區若林町五三四 陸軍少將	×△酒井幾造
七〇〇・〇〇	岡山市内山下 岡山支社 山陽中央水電株式會社 長	木原通一
五〇〇・〇〇	上道郡西大寺町	西大寺鐵道株式會社 專務 松田壯三郎

一、〇〇〇・〇〇	兒島郡八濱町	帝國足袋株式會社 社長 三宅保正
一、〇〇〇・〇〇	和氣郡伊部町	帝國窯業株式會社 社長 藤田茂
一、〇〇〇・〇〇	岡山市下之町	株式會社天滿屋 社長 伊原木藻平
一〇〇・〇〇	東京市淀橋區下落合二ノ四七三	寺見武次郎
五〇〇・〇〇	東京市麴町區麴町八ノ一八	秋山定輔
五〇〇・〇〇	同 市世田谷區松原町三ノ一一一一 陸軍少將	×△秋山靜太郎
四〇〇・〇〇	同 市澁谷區幡谷中町一四一〇	淺沼龍吉
五〇・〇〇	岡山市弓之町	淺羽春之
一〇〇・〇〇	京都市中京區鍛屋町六角上ル	淺野晉一郎
五〇〇・〇〇	東京市世田谷區上馬町三ノ一〇〇六 陸軍中將	×△淺田禮三
一、八〇〇・〇〇	東京市小石川區茗荷谷町六六	明石照男
五〇・〇〇	岡山市四番町	阿部健太郎
五〇・〇〇		安藤桂
五〇・〇〇	神戸市葺合區南本町三丁目 澁谷倉庫神戸出張所	安藤牧三郎
一〇〇・〇〇	大阪府濱寺町一ノ四三九	安藤雄
五〇〇・〇〇	大阪市東區淡路町三丁目 日本勸業銀行内	安東友哉
五〇・〇〇	東京市淀橋區戸塚町三ノ三二九 騎兵大佐	×△安東直康
五〇〇・〇〇	岡山市内山下	逸澤寛
二〇〇・〇〇	倉敷市柴町	赤木元藏
一〇〇・〇〇	兒島郡日比町和田	相川宗一郎
一五〇・〇〇	倉敷市本町八七四	坂部浩
一、七〇〇・〇〇	岡山市下石井 代表	佐藤農具製造所 佐藤庄次郎
一〇〇・〇〇	岡山市山崎町一一	佐々木小靜
二〇〇・〇〇	岡山市内山下九〇	榊原亨
一〇〇・〇〇	阿哲郡石蜀郷村石蜀八七一	笹田章吉
五〇・〇〇	岡山市橋本町一〇	佐藤清七郎
五〇・〇〇	阿哲郡石蜀郷村	酒木鹿次郎
五〇・〇〇	岡山市船頭町一	宰田時四郎
一、〇〇〇・〇〇	東京市赤坂區青山南町二ノ五三	齋藤武夫
一〇〇・〇〇	浦和市高砂町四ノ一七二	澤田嘉吉
一三七・六〇	東京市中野區沼袋一五二 陸軍少將	×△佐藤覺一
一、〇五〇・〇〇	岡山市門田屋敷二一〇	公森太郎
五〇・〇〇	東京市京橋區銀座二丁目一	岸田吟香
六八九・六〇	東京市中野區天神町五 陸軍大將	×△岸本鹿太郎
一、三〇〇・〇〇	杉並區堀ノ内一丁目一四一 陸軍大將	×△岸本綾夫
一、〇〇〇・〇〇	大阪市住吉區帝塚山中三丁目二六 海軍中將	岸本信太
一〇〇・〇〇	津山市元魚町五二	木村繁太郎
三〇〇・〇〇	岡山市天瀨一〇八	木下唯助
四〇・〇〇	岡山市島田町	岸英太郎
五〇・〇〇	和氣郡奥保村金谷	北川輝雄

一〇〇・〇〇	上海狄思威路浙興里一九〇	木庭恒三	
三〇〇・〇〇	都窪郡茶屋町	木村萬平	
一五〇・〇〇	和氣郡伊部町	九州耐火煉瓦株式會社 社長 河合幸三	
三、〇〇〇・〇〇	倉敷市本町	比田久右衛門	
五〇〇・〇〇	市川市北方二一二	弓削幸太郎	
一〇〇・〇〇	兵庫縣武庫郡芦屋平田	湯淺九市	
五〇〇・〇〇	和歌山市小雑賀町	由良染料株式會社	
五〇〇・〇〇	東京市中野區江古田二ノ八六	雪上金十郎	
一〇〇・〇〇	兵庫縣武庫郡本山村田中	宮田武太郎	
一、〇〇〇・〇〇	東京市杉並區高圓寺四ノ五五五	水川復太	
二〇〇・〇〇	兵庫縣武庫郡精道村打出	三宅郷太	
一、一〇〇・〇〇	和氣郡三石町	三石深井鐵工所長 深井仲治	
五〇〇・〇〇	同　町	三石特産煉瓦工業株式會社	
四〇〇・〇〇	同　町	三石窯業株式會社	
八〇〇・〇〇	同　町	三石耐火煉瓦株式會社	
六〇〇・〇〇	同　町	三石耐火煉瓦株式會社 專務 萬波章太郎	
二、〇〇〇・〇〇	同　町	三石耐火工業所長 溝口正次	
六〇〇・〇〇	同　町	三石クレー製造所	
八〇〇・〇〇	同　町	三石耐火煉瓦加藤合資會社 神崎德	
八〇・〇〇	同　町	三石高級耐火工業株式會社工場	
八〇〇・〇〇	同　町	三石煉瓦株式會社 西川實	
四〇〇・〇〇	同　町	三石煉瓦株式會社	
五〇〇・〇〇	東京市四谷區霞丘町二〇	美土路昌一	
二五〇・〇〇	倉敷市御船町	三宅平左衛門	
五〇〇・〇〇	兒島郡宇野町	宮原製作所 社長 宮原虎太郎	
三〇〇・〇〇	同　日比町玉	宮原秀一	
一〇〇・〇〇	淺口郡富田村道越	三宅齡市	
一〇〇・〇〇	阿哲郡矢神村	宮田重五郎	
一〇〇・〇〇	東京市品川區西品川三ノ八四六	三浦修治	
二〇〇・〇〇	釜山府大橋通二丁目	光本小四郎	
五〇・〇〇	京城府竹添町二ノ九九	三宅富治	
二〇〇・〇〇	東京市板橋區小竹町二三九四	柴田久雄	
五〇・〇〇	横濱市中區元町五丁目二〇二	鎌田五郎	
二〇〇・〇〇	廣島市白島東中町二七 陸軍中將	△×新兎行太郎	
二、〇〇〇・〇〇	和氣郡三石町	品川鑛業株式會社 三石礦山事務所	
五〇〇・〇〇	兒島郡下津井町	藤田茂 下津井鐵道株式會社 社長 永山久吉	
一、〇〇〇・〇〇	東京市京橋區寶町一ノ七	昭和鑛業株式會社	
三、〇〇〇・〇〇	和氣郡片上町	品川白煉瓦株式會社 岡山工場	
一〇〇・〇〇	淺口郡六條院町	清水寛一	
三〇〇・〇〇	東京市品川區上大崎長者丸三五五	島田茂	
一〇〇・〇〇	青島安徽路第十四號	鹽田正長	
一〇〇・〇〇	朝鮮晋州府大正町二五	清水佐太郎	
五〇・〇〇		江森遠彦	
二、七〇〇・〇〇	大阪市北區樋ノ上町八〇	平田讓衛	
二、七〇〇・〇〇	東京市淀橋區東大久保三ノ四二九 男爵	平沼騏一郎	
五五〇・〇〇	同　市麴町區内幸町二ノ一八	平松市藏	
一五〇・〇〇	兵庫縣武庫郡精道村打出	平木珣平	
三〇〇・〇〇	東京市品川區大井林町三三四	平井眞次郎	
一、〇〇〇・〇〇	東京市中野區鷺宮町二ノ八六六	廣戸茂吉	
五〇・〇〇	同市世田谷區玉川奥澤町一九	廣井完一	
一〇〇・〇〇	大阪市住吉區帝塚山西五ノ二九	日暨保彦	
一〇〇・〇〇	東京市淀谷區千駄谷町二ノ四七一	樋口恒三郎	
一、〇〇〇・〇〇	岡山市上伊福 社長 備前織物株式會社 亀山致三		
五〇〇・〇〇	同　市巖井 社長 備前小倉織株式會社 亀山致三		
七五・〇〇	大阪市旭區森小路六四五	守安善三郎	
二〇〇・〇〇	東京市淀谷區長谷戸四六	守谷正毅	
五〇・〇〇	岡山市天瀬三五	守屋純太郎	
六〇〇・〇〇	東京市中野區櫻山町四三	森本邦治郎	
五〇・〇〇		森谷精一	
二五〇・〇〇	同　市淀橋區下落合四ノ一六三	本倉文雄	
五〇・〇〇	岡山市橋本町	森山賢三	
二〇〇・〇〇	石川縣小松市島町三四六	森本嘉一	
二〇〇・〇〇	京城府吉野町一丁目六九	本岡卯之吉	
三〇〇・〇〇	眞庭郡本山村	妹尾與志夫	
五〇・〇〇	津山市北町一七	關當純	
三〇〇・〇〇	西宮市櫻谷町一二七	關圓次郎	
二〇〇・〇〇	岡山市東田町二八	關場代五郎	
八〇・〇〇		杉齊一	
一、五五〇・〇〇	東京市赤坂區青山南町五ノ三七 海軍中將	杉政人	
一〇〇・〇〇	岡山市廣瀬町二一一 歩兵大佐	△×住田陽	
五〇・〇〇	同　市二番町一六 歩兵大佐	△×杉原秀太	
二〇〇・〇〇	大阪府南河内郡大草村大善野一九	杉山義夫	
一〇〇・〇〇	大阪市北區玉江町二丁目福島紡績會社内	須々木重太郎	
一〇〇・〇〇	赤磐郡佐伯本村	須鈴夏太郎	

通常會員

一〇・〇〇	岡山市天瀬二二三	石原富次郎
二〇・〇〇		岩戸雄太郎
一〇・〇〇	岡山市天瀬三六	磯崎高三郎
一〇・〇〇	同　市船頭町	磯崎融

一〇〇・〇〇	上道郡高島村	今田賢純
五・〇〇	岡山市萬町	萩原幸次郎
一五・〇〇	東京市澁谷區幡ヶ谷本町二ノ二	林　癸未夫
一〇・〇〇	大阪鐵山監督局	西川楷
三〇・〇〇	岡山市米田町三三	友次彰夫
一〇・〇〇		岡圓太郎
二〇・〇〇	同　市二日市町五八	岡田新太郎
一〇・〇〇		岡本萬四郎
三〇・〇〇	同　瓦町八〇	大林孫治
二〇・〇〇	東京市豊島區目白四ノ四三	大山秀雄
二〇・〇〇	苫田郡香々美南村澤田	和仁半治郎
一五・〇〇		渡邊益夫
一〇・〇〇	鎌倉市由比ヶ濱町五二一一	和田德三郎
三〇・〇〇	東京市品川區大井町五三七	和田一郎
二五・〇〇	大分市南新地	河野卓治
三〇・〇〇	東京市小石川區白山御殿町一二七	香西俊雄
一〇・〇〇		河田定吉
一〇・〇〇		河合良吉
四〇・〇〇	神戸市神戸區榮町通三ノ九	角藤鐵吉
三〇・〇〇	東京市下谷區上根岸町五四	金澤巖

二五・〇〇		金平亮三
二五・〇〇	東京市世田谷區北澤一ノ二四三	神田勝一
二〇・〇〇	御津郡加茂村下加茂	片山寛
三〇・〇〇	岡山市小野田町	梶原吉
二〇・〇〇	東京市澁谷區大和田七三	梶谷五郎
二〇・〇〇		淀川正武
一〇・〇〇	岡山市濱田町七八	吉田幸二郎
一〇・〇〇	同　新西大寺町	武田喜三郎
三〇・〇〇	岡山市八番町一〇	田村喜作
二五・〇〇		田中德十郎
二〇・〇〇	東京市麻布區本村町二二五	田村剛
一〇・〇〇		高橋勝司
五・〇〇	岡山市二番町一七	高谷英一
五・〇〇		高旗德造
二〇・〇〇	同　新樂寺町	武田喜三郎
二〇・〇〇		綱島政吉
二〇・〇〇	大阪市西區靱上通三丁目	中原淺吉
二〇・〇〇	上道郡御休村吉井　陸主大尉	雛波辰夫
一〇・〇〇	東京市中野區大和町七〇	永井潛
二〇・〇〇	同市世田谷區玉川奥澤町四一二　海軍大佐	中桐啓太
一〇・〇〇	岡山市西川町三七	村上治三郎
二〇・〇〇	同　市内山下七九	桑明一太郎
一五・〇〇	岡山市門田屋敷三五二	野々山勝平
二〇・〇〇		黒住代五郎
一〇・〇〇		黒原好二
三〇・〇〇	東京市四谷區坂町六六　陸軍中佐	久坂和十郎
五・〇〇		×安田勝治
三〇・〇〇	兵庫縣武庫郡芦屋村櫻口新田	山本信次
三〇・〇〇	岡山市國富	安井清雄
二〇・〇〇	神奈川縣鶴沼　海軍大佐	山田音次郎
一〇・〇〇	六三七五	丸尾剛
五・〇〇	神奈川縣逗子町櫻山仲ノ町	松波鋭太郎
二〇・〇〇	岡山市門田屋敷七五	松岡壽
五・〇〇	同　市上伊福八二九	福武豊太郎
三〇・〇〇	兵庫縣武庫郡本庄村深江踊松	福井龜藏
二〇・〇〇	岡山市下ノ町二〇	古田敬德
二〇・〇〇	同　船頭町	小林種次
三〇・〇〇	岡山市船着町五三	河本太仁治
二〇・〇〇		河本乙五郎
		小林又七郎
一五・〇〇	岡山市古京町	兒島光次郎
一〇・〇〇	朝鮮木浦府賓町三ノ四	近藤一二
一〇・〇〇	神戸市神戸區海岸通三丁目	小寺浪太郎
三〇・〇〇	東京市芝區今里町	寺見文夫
二〇・〇〇	岡山市萬町五四	淺野兼次
二〇・〇〇	大阪市西區江戸堀下通三ノ六	安東忠次郎
一五・〇〇		雜賀良三郎
二〇・〇〇		篠井政夫
二〇・〇〇	東京市世田谷區世田谷三ノ三九一	篠岡春太
一五・〇〇		岸本役三郎
一〇・〇〇	岡山市中出石町	永田富太郎
三〇・〇〇	同　内山下七	水田正槌
一〇・〇〇	東京市中野區氷川町二五	三宅久之助
一〇・〇〇	海軍大佐	充延東洋
三〇・〇〇	西宮市北昭和町三四	三宅驥
三〇・〇〇		殿樂時二郎
五・〇〇	大阪市東區谷町一丁目	檜尾虎三
二〇・〇〇	同　大雲寺三〇	森喜平
二〇・〇〇		森卯平
三〇・〇〇	東京市麻布區霞町一九	關幸重

三·00		關彌五郎	
10·00		瀨崎利平	

故名譽會員

寄附金拂込額	住所	氏名
10,000円	東京市芝區高輪南町	故侯爵 池田禎政
10·000	兒島郡味高町	故野崎武吉郎
10,000	東京市麻布區北日ヶ窪町	故馬越恭平

故特別會員

五00	東京市芝區高輪南町	故侯爵 池田章政
二五0	同 市麻布區東町四五	故池田政保
一五0	同 市中野區氷川町三三	故歩兵少佐男爵 池田政佑
五00	兵庫縣川邊郡小濱村米谷	故池田經三郎
五00		故池田寅三郎
五00		故岩瀨與十郎
七00	岡山縣勝田郡北和氣村百々	故池上輝遠
五00	東京市麻布區永坂町一	故井上公二
三00	同 市品川區上大崎三ノ三00	故陸軍少將 出石欽彦
一00	同 市四谷區南町八八	故犬養毅
三00	東京市品川區五反田五ノ六八	故陸軍中將 石坂惟寛
三00	同 市品川區五反田五ノ五七	故石原健三
六0		故石原市松
二00	同 市杉並區荻窪	故陸軍少將 石川潔太
一五0、二0	岡山市門田屋敷一八五	故陸軍少將 石原鹿
九九、00	岡山市弓之町	故石木於義太
五0	東京市淀橋區柏木四ノ九一七	故騎兵大佐 池上八十二
五0	同 市淀橋區下落合六一九	故石川安次郎
五0		故猪木弟彦
二00、00	同 市品川區上大崎	故今井田清德
五九0	同 市品川區上大崎二九一	故子爵 花房義質
三三、六0	同	故海軍少將子爵 花房太郎
三00	神奈川縣鎌越	故陸軍中將 萩野末吉
三00	東京市品川區上大崎三五一	故花房直三郎
三五0	邑久郡牛窓町	故服部平五郎
三五0	同	故服部平兵衛
五0		故原田芳太郎
五00	兵庫縣武庫郡御影町手野	故橋本勉
二00	赤磐郡西高月村四九二	故馬場藤八郎
一00		故林靜男

一00		故林醇平
一00	朝鮮淸津府北星町	故陸主大佐 橋本益太郎
五0		故橋本卯太郎
二00	東京市淀橋區東大久保四二一	故陸軍少將 時尾善三郎
一00	同 市芝區高輪四町五三	故友野欽一
一、五00		故土居通博
一·000	淺口郡長尾村	故小野はし子
七00	大阪市西區中口町	故小野清吉
三00		故大橋正太郎
五0	大阪市東區伏見町一丁目	故大橋鐵吉
三00	東京市澁谷區代々木富谷町一五〇四	故陸軍中將男爵 大藏平三
二00		故尾形兵太郎
三00	倉敷市	故大橋良平
二00	東京市世田ヶ谷區松原町七六三	故陸軍少將 大澤喜七郎
五00		故大原柾太郎
五0	岡山市弓之町	故岡田磐
四00	東京市淀橋區下落合	故渡邊勝三郎
五00		故渡邊武良
一、000		故川田鷹
二五0		故龜山理平太
二00		故陸軍主計少將 加藤貞次郎
五0	東京市日本橋區箱崎町一四一	故金平豐太郎
五0	同 市大森區入井町四ノ一一七	故金平豐次郎
五0	京都市下京區堀川四條下ル	故加藤桂太郎
一00	兵庫縣武庫郡住吉村	故片山正義
三00	神戸市湊東區楠町二ノ一七八	故河原幸吉
二00	岡山市四番町二三	故陸軍少將 河田正太
一、000	東京市京橋區銀座二ノ六	故米井源次郎
五00	兵庫縣武庫郡蘆屋村	故好本忠璋
五00	東京市澁谷區神山町四九	故高橋貞三郎
三00	岡山市花畑	故谷川達海
二00	宇治山田市二俣町	故田上省三
一00	東京市芝區琴平町二	故瀧本八十八
一五0	岡山市小橋町一四一	故高田晉次郎
一六0	臺北市石阪街臺	故高田千賀太
二二0	大阪市東區伏見町	故谷始太郎
五0		故高山尙平
一五0	岡山市雜波町	故筒井繼男
一00		故津國百松
六0	眞庭郡勝山町	故辻武十郎

五〇　東京市本郷區富士前町一〇四　故津下紋太郎
五〇〇　市川市　故仲田慶太郎
五〇〇　東京市麹町區麹町二ノ一四　故陸軍少將中岡默
五〇　故中桐春太郎
五〇　故難波正
一、六〇〇　故村井眞雄
五〇〇　東京市中野區江古田四ノ一五〇〇　故陸軍少將野中勝明
五〇〇　同　市牛込區納戸町三九　故陸軍中將男爵黑瀨義門
五〇〇　同　市麻布區一本松町二七　故黑田綱彥
五〇〇　同　市澁谷區代々木山谷町二五　故陸軍少將草野英行
一〇〇　上房郡高町　故熊田春治
一、〇〇〇　故山本唯三郎
五六〇　岡山市二日市町二　故山上鎭治
一〇〇　東京市四谷區本村町三七　故山上彙輔
二〇〇　同　市澁谷區千駄谷八三六　故山谷德治郎
五〇　同　市日本橋區濱町　故山野好恭
五〇　眞庭郡勝山町　故山谷虎三
五〇　岡山市上石井一一八　故砲兵大佐八部九八郎
一〇〇　故牧常倫
七〇　兵庫縣御影町申新田　故牧卷次郎

二、〇〇〇　東京市本郷區龍岡町八　故子爵松平康氏
五五〇　同　市京橋區槙町三ノ三　故松岡辨
二〇〇　故藤原俊雄
七〇〇　吉備郡足守町　故藤田林藏
三三〇　東京市大森區大井町七八六　故小松原英太郎
七〇〇　兵庫縣武庫郡精道村蘆屋一二　故渾太坊芳造
二〇〇　東京市淀橋區下落合二ノ八四二　故陸軍中將兒島惣次郎
二、〇〇〇　大阪市西區土佐堀通一ノ二一　故秋山儀四郎
二〇〇　東京市麻布區本村町　故有松英義
五〇〇　同　市麹町區平河町四ノ一〇　故朝倉菊衛
一、五〇〇　岡山市富田町一七五　故有森新吉
一、〇〇〇　岡山市岡町　故陸軍少將有岡李太郎
一〇〇　千葉縣北八間町　故青木要吉
五〇〇　故青木鐵太郎
六〇　大阪府豐能郡箕面村平尾　故阿部克太郎
一、〇〇〇　東京市品川區上大崎　故坂田實
二、〇〇〇　故子爵阪谷芳郎
三三六　岡山市西田町　故澤田正泰
四〇〇　都窪郡茶屋町帶江八三三　故佐藤榮八
一〇〇　故佐藤善郎

二〇〇　兵庫縣西宮市森具　故佐份利隆
一〇〇　福山市西町八一二　故陸軍少將齋藤稔
一、〇〇〇　東京市麻布區材木町三五　故木村清四郎
五〇〇　同　市杉並區荻窪一ノ一九七　故陸軍少將木全多見
二〇〇　同　市豐島區目白町三ノ三六一六　故岸一太
六五〇　大阪市住吉區松崎町　故祇園清次郎
一〇〇　東京市品川區北品川四ノ七三三　故湯淺武孫
一、〇〇〇　神戸市須磨區西代　故水谷六郎
一、〇〇〇　都窪郡早島町　故溝手保太郎
三〇〇　東京市麹町區一番地四五　故三島毅
一、〇〇〇　同　市京橋區銀座二ノ九　故三宅磧夫
七五　千葉縣夷隅郡東海村　故海軍少將三宅甲造
五〇　淀橋區下落合二ノ七五三　故滿谷國四郎
一、〇〇〇　神奈川縣鎌倉町西御門　故島村久
五〇〇　故白岩龍平
六〇〇　東京市小石川區丸山町三　故靈田泰介
五〇　岡山市新西大寺町　故新床厚信
七〇〇　兒島郡藤戸町　故日笠哲夫
五〇〇　京都府葛野郡衣笠村　故日置藤夫
五〇　東京市牛込區鶴卷町二八六　故平沼淑郎

二〇〇　東京市目黑區中目黑一一八五　故守屋善兵衛
七〇　同　市世田谷區世田谷四一五　故陸軍大佐守屋甫一郎
二〇　同　市牛込區矢來町三九　故守屋荒美雄
一、〇〇〇　岡山市西田町一七　故杉山岩三郎
五〇　故杉本幸輔
二〇〇　千葉縣館山町七〇三　故薄定吉
一〇〇　故仙石良平
一〇〇　東京市澁谷區原宿町二九八　故杉山孝平

故通常會員

三〇　岡山市上ノ町　故入江武一郎
三〇　同　市中山下四七　故石黑涵一郎
二五　同　市西田町　故石井俱寬
一五　同　市小橋町乙三八　故岩藤保平
五　都窪郡茶屋町　故石井長七
五　岡山市六番町　故島山省三
四〇　同　市小橋町　故原正儀
三〇　同　市西中山下　故濱しか子
一〇　同　市西中山下　故西尾吉太郎
二〇　東京市神田區北甲賀町一三　故豐福環

二〇	大阪市北區西梅田町三九八	故大月專平
三〇	岡山市八番町一ノ二	故小川知彰
一〇	同　市七軒町	故小野植一郎
一〇	同　市廣瀬町	故高田敬治
三〇	同　市門田五五	故建石省吾
三〇	同　市東中山下	故武田庄次郎
二〇	同　市弓之町一二一	故熊谷省三
三〇	神戸市神戸區三宮町一丁目	故櫛井壽衛
三〇	京都市左京區吉田走矢倉	故久原躬弦
一〇	兵庫縣武庫郡豊崎町	故山内總
四〇		故山脇巍
五	東京市麻布區永坂町一八	故保岡鯖全
三〇	同　市澁谷區幡ヶ谷八五五	故小西正二
五	岡山市西中山下	故赤堀義民
二〇	赤磐潟瀬村大内	故松本貞爾
五	東京市大森區入新井町	故松谷謹三郎
一五	岡山市古京町	故小西常次郎
一		故赤松是三
一〇	郎臺北市艋舺八甲庄一七三	故齋藤貫藏
五	岡山市一番町四一	故佐藤雅之
一五		故道家齊一郎
二〇	兵庫邇川邊郡西谷村	故豊見守一
一〇	岡山市紺屋町	故白神善次郎
三〇	同　市花畑	故日幡一任
一〇		故森春秀
一五	岡山市西田町五	故關川幸太郎

拂込合計三十一萬九千九百九十圓四十五錢

通常會員（武官之部）

いノ部

離出金高	住所	官等	氏名
四三・六〇	東京市品川區五反田五ノ六八	陸軍中將	△×石坂善次郎
四八・七〇	神奈川縣鎌倉市大町一三〇	陸主中將	△×井出治
七七・五〇		陸軍中將	井出宣時
六八・〇五	岡山市門屋敷一八五	陸軍少將	△×石原紀一
一五・〇〇	大阪市住吉區田邊東之町八ノ五	陸軍少將	△×出射一郎
三八・八〇	岡山市上石井大正町二八五	獸醫少將	△×池田卓藏
四〇・七〇	東京市外武藏野町吉祥寺二九三	陸大佐	△×出射兵次郎
一四三・九〇		同	猪木近太
四八・五〇	同　市赤坂區青山南町五ノ二一	陸主大佐	池田宗二
六四・五〇		陸醫大佐	石井義章
五六・四〇		陸中佐	△石井民惠
四二・二〇		同	井上恂
四五・二〇		同	磯部義正
一五・二〇		同	石川晋
一〇・六〇		陸中佐	石原寛次
八一・〇五	千葉市稲毛町五丁目一五四四	陸醫中佐	△石原廣四郎
三・八〇		同	今村朔雄
六五・七〇		同	△石原貫一
二九・〇〇	東京市板橋區小竹町三七九ノ二	陸憲少佐	池田正
二一・〇〇	兵庫縣武庫郡本山村小路一七四	陸少佐	岩澤敬一
四四・七〇	岡山市上石三〇〇	同	△石井正
二四・九〇		同	出射剛
二三・〇〇		同	板倉一生
一〇・七〇		同	石川尙夫
一六・〇〇		同	石井好夫
四一・一〇		同	△岩井恭三
一一・七〇		同	石原政雄
二六・九〇		同	井上猛夫
一三・〇〇		陸主少佐	井上敬人
二・九〇		陸醫少佐	井上日德
三・七〇		同	石井生夫
二一・三〇		海少佐	石原英男
三七・〇〇	御津郡馬屋下村芳賀	陸大尉	△今井兼澄
二一・七〇	姫路市材木町	同	射矢和市

一〇・八〇　同　陸上　池上條太郎
二一・二〇　同　岡山市門田一〇七四　今倉義直
一四・〇〇　同　市坂信義
一三・六〇　同　出雲井英雄
九・八〇　同　今田義雄
一七・六〇　同　△伊原貳夫
六・一〇　陸大尉　右原保男
五八・〇〇　陸主大尉　岡山市南方一一八　△岩藤忍
三一・七〇　同　東京市麻布區六本木町六六　△伊藤元藏
一八・三〇　同　同　市四谷區坂町三　△石川良雄
一四・八〇　陸大尉　生本五八
七・七〇　同　池田保夫
三・八〇　同　池上一也
七・四〇　海軍大尉　伊藤恰
四・八〇　陸憲大尉　石原毅
三・〇〇　陸大尉　石坂正義
六・四〇　同　石原英彦
一・二〇　同　石井數夫
一五・五五　陸主中尉　石井爲雄
陸中尉　石井壽夫

二・〇〇
一・〇〇
五・〇〇　北支井關部隊菅波隊
二・七〇　東京市豊島區目白町二丁目
〇
〇・六〇
二・四〇　岡山市出石町一二七

はノ部

三〇・〇〇　東京市世田谷區世田谷町二ノ一九九九
一五九・〇〇　東京市目黒區平町二四九
一三三・八〇　東京市外武藏野吉祥寺六〇〇
二六五・六〇　東京市世田谷區下代田町九三ノ二
五八・九〇
一六六・三〇　久留米市東町六〇五
六〇・一〇
一二八・六〇　姫路市五郎右衛門邸
一三二・〇〇　東京市中野區宮園通三ノ四二
一一四・三〇　同　市澁谷區代々木新町五二
七〇・五〇

陸憲大尉　池田稔
陸中尉　伊丹忠雄
同　今田良男
陸少尉　△石原久吉
陸主少尉　石原長次
同　池本曠
陸少尉　△石原頼次郎
陸軍中將　△×原田貞吉
海軍中將　濱野英治郎
陸軍少將　△林眞
陸憲少將　△早川於都造
陸軍少將　花谷正
同　△馬場英夫
同　番行善
陸大佐　△馬場義男
同　△原田太郎
同　△×蓮岡清次郎
同　服部武士

八一・七〇　岡山市南方川八〇
二二・二〇
五・〇〇　東京市世田谷區弦巻町一ノ九一
四二・四〇
三二・五〇
四三・七〇
三・〇〇
二六・七〇
八・一〇　東京市世田谷區玉川田園調布二ノ七一〇
二八・八〇
二・九〇
一・〇〇
一七・五〇
七・八〇
二四・〇〇
二・〇〇
七・五〇
一二・〇〇
七・五〇
一三・九〇
四・八〇
一八・四〇

獣醫大佐　△×伴仲藏
同　早瀨秀夫
海中佐　蜂谷信太郎
陸中佐　△橋本熊吾
同　林安男
陸少佐　△原弘志
同　原田斐夫
同　服部宗一
同　早川分後
同　橋本時夫
同　服部一
同　原田富士太
海少佐　花房博志
同　濱崎陸
陸少佐　△林茂
同　荻野健雄
同　蓮岡高明
同　服部勇
同　林雅樹
同　服部邦正

九・九〇
九・九〇
四・二〇
二・七〇
七・四〇
四・六〇
二・五〇
一四・五〇
五・〇〇
二五・四〇　津山市元魚町
一九・八〇
一・〇〇
二・八〇
七・五〇　岡山市岩井
一・〇五

にノ部

陸少佐　林一樹
同　服部實
同　林隆二
陸大尉　花井久夫
同　羽田熊夫
同　花田重雄
同　早瀨夜重
同　伴豊
同　原田稔
陸憲大尉　△林昌
陸中尉　△蜂谷齊
同　原田弘
同　蜂谷三郎
陸主少尉　△花岡富次郎
同　原野紋造

七四・一〇　新京特別市萬壽大街二〇三
一八四・一〇
二・〇〇
陸軍中將　△×二宮治重
陸軍少將　△二宮晋一
海軍少將　西崎勝之

二一・二〇	岡山市北方大和町	陸中佐	二宮力
四六・二〇		同	△西崎逸雄
二五・〇〇		陸少佐	新田正義
一六・〇〇		同	西平健太郎
一六・〇〇		同	西川猛雄
五・一〇		同	西山遼
二・四〇		陸大尉	西山武雄
一・八〇		同	西田正夫
八・七〇		同	西田淺一
一・八〇		同	西江陽雄
五・七〇		同	西本勉一郎
一・〇〇		陸中尉	西岡淳

ほノ部

一三・〇〇		陸大佐	堀毛一麿
一八・六〇		陸少佐	本城剛三郎
二〇・九〇		同	堀勇
八・四〇		同	堀内岳次
九・〇〇	川越市通町一四二六	陸大尉	細川保幸
二・七五		同	本田國五郎

八・一〇		陸大尉	堀内薫男
五・〇〇		陸中尉	本郷康臣
五・五〇	上道郡高島村	陸醫少尉	△堀好文

へノ部

七五・九〇		陸少佐	△別府純一郎
一〇・五〇		陸醫少佐	平馬左橋
三六・七〇	神戸聯隊區司令部	陸少佐	△逸見公二

とノ部

六五・〇〇		陸軍大將	×△土肥原賢二
二三五・四五	千葉縣君津郡長浦村久保田	陸軍少將	△土肥原鑑
四五・五〇	大阪市東成區新喜多町七九ノ三	陸中佐	土倉三男吉
七九・一七	岡山市瓦町六五	同	△時實作次郎
五〇・〇〇		同	△友野幾久治
一一・五〇		同	時末寛
四・二〇		同	戸部司
一〇・八〇		陸大尉	頓宮壽男
一四・七〇		陸醫大尉	土肥原三千太
二・四〇		陸大尉	栃木省躬
二・〇〇		陸大尉	土居皓二
		同	豊岡啓二

ちノ部

一〇六・一〇	東京市淀橋區戸塚町三ノ四〇〇	陸中佐	△千葉和平
六・〇〇		陸醫中尉	直原英一
二・五〇		陸少尉	△直原正一郎

りノ部

三八・〇〇		陸大佐	立古睦吉

ぬノ部

六四・六〇		陸軍少將	頓田坦
二三・九〇		陸少佐	沼田茂

をノ部

一三・二〇	陸軍省	法務官	大山文夫
三九・九二	東京市豐島區巢鴨五丁目一一五二	陸軍少佐	×△岡本春三
一五・〇〇	東京市中野區富士見町六〇	同	△岡千賀松
三八・九〇	新京特別市滿洲國赤十字社本部	陸醫少將	△尾崎文七郎
一〇六・八〇	京都市上京區小山花ノ木町三四	陸大佐	△大森善治
八〇・〇〇		同	△太田操輔
一七・二六	豊橋市東八町六七ノ二	陸憲中佐	岡村忠房
三二・二〇	名古屋市南區松月町二ノ一四	陸中佐	小山鹿夫
三一・六〇		同	太田梅一郎
七四・五〇		同	△大柴榮
五・四〇		陸醫中佐	大橋要人
二一・五〇		陸中佐	大島廉治
三六・〇〇		同	奥山巍
二・〇〇		同	太田紋三郎
四〇・七〇		陸少佐	△岡田克己
一六・二〇		同	大守忠俊
二五・六〇		同	小合茂
一七・七〇		同	岡本茂
四八・一〇	大阪市住吉區田邊町三〇九	陸主少佐	△小田軍藏
二八・三〇		同	小澤辰二
一四・一〇		陸醫少佐	太田幸衛
四・〇〇	東京市世田谷區赤堤四六九	海少佐	小川雄平
五一・二〇		海主少佐	△大須賀貞材
八・四〇		陸少佐	落合時義

一三・〇〇	陸少佐	押目晋次郎	
二七・三〇	同	大賀時雄	
一六・二〇	同	納勝友	
一三・七〇	陸大尉	小野鶴蔵	名古屋市千種區内山町二ノ三〇
八・二五	同	荻野永次郎	
一六・六〇	同	岡本岩男	
一一・二〇	同	奥山博	
四・〇〇	同	大熊延之	
三四・一〇	同	△岡本令治	
二一・六〇	同	△大島康弘	支那湖北省政府内
七・〇〇	同	黒藤安太	
四・一〇	同	小川愛水	
四・二〇	同	岡田安雄	
八・二〇	同	小川清忠	
四・八〇	同	岡村正義	
九・二〇	陸主大尉	小野瀬夫	
二・〇〇	同	岡本明治	和氣郡英保村
一七・〇〇	陸書大尉	△太田近治	
一〇・三〇	同	岡田俊之	
〇・三〇	陸大尉	大内三郎	
四・六〇	陸大尉	大村國蔵	岡山市上西川町
二・〇〇	同	岡野一武	
六・六〇	陸中尉	大月四郎	
一六・六〇	同	△大野又三郎	豊橋市關屋町一三二
一・〇〇	同	太田智	
八・〇〇	同	大内義秀	
二・〇〇	同	岡眞樹夫	
〇	同	小田武志	
三・一〇	陸書中尉	岡崎三郎	
二・〇〇	陸少尉	△岡田虎三郎	
	同	小野田明正	

わノ部

二・三八	陸主少將	×△渡邊行三	東京市目黒區下目黒三ノ四九七
一九九・〇〇	陸軍少將	△和田盈	同　市中野區北町通五ノ一一
二・〇〇	陸中尉	×渡邊勝三郎	東京市淀橋區下落合一ノ五五三
一二三・七〇	陸大佐	△渡邊猛	
三三・九〇	同	渡邊渡	
八八・六一	陸中佐	△和田彦一	
一一・三〇	陸少佐	渡邊博	
七・二〇	陸中佐	上林壽太郎	
一三・四〇	同	河原英二	
八・八〇	同	片岡清	
一二・三〇	同	川澄秩	大阪府泉北郡百舌村高田一〇三五
一四・三〇	陸書中佐	金光三郎	
二一・八〇	陸少佐	片山文雄	
二七・三〇	陸主少佐	金光卓爾	京都府久世郡小倉村伊勢四
九・四〇	横少佐	片山繁	
四・〇〇	陸少佐	香取孝輔	
一〇・三〇	陸書大尉	川崎亮誠	
一五・六〇	陸大尉	川田兵助	
〇・九〇	同	川畑弼太郎	
三・三〇	同	柏野清市	
一七・〇〇	同	片山逸太	
三・四〇	同	片岡俊郎	
一三・一〇	同	川上愛二	岡山市上ノ町
六・五〇	同	金光惠次郎	
三〇・〇〇	同	△角道有太郎	同岡山市門田六九
四・二〇	同	片山常雄	
六・〇〇	同	片山宏男	

かノ部

二・六〇	陸軍少佐	渡邊稔	
二九・〇〇	陸少佐	渡邊行夫	
一一・三〇	陸少佐	渡邊武	
一七・三〇	陸軍大尉	△渡邊午三郎	
二一・二〇	陸書大尉	和田英治	
三・八二	陸書中尉	渡邊純	兒島郡福田村松江
〇・三〇	陸中尉	渡邊孟	
二八二・三〇	陸軍中將	△×河村重	
一三四・〇〇	陸大佐	△×河田惠長治	岡山市戎町三三四
一二三・一〇	同	△加藤章	
一六八・八〇	同	△香取勝造	
一二三・七〇	同	△川崎明德	
一九・二〇	同	亀川良夫	
二四・八〇	同	河合潔	
七二・〇〇	陸書大佐	片山雄	廣島縣三原町
八・一〇	海大佐	川合昌吾	東京市澁谷區代々木富ヶ谷町一五〇四
五三・三〇	陸中佐	△河田宗一	大阪府布施市三瀬
六六・三三	同	△菅丈夫	岡山市五番町一五ノ四

一・〇〇	陸大尉	金重利久
三・九〇	同	金原晴之助
五・五五	陸中尉	笠原默治
二・〇〇	同	勝田悅夫
七・五〇	同	加藤誠治
五・六〇	同	門田正德
四・四〇	同	神田富一
二・〇〇	同	禿鑒猛
八・〇〇	陸軍少尉	片岡正志
一・四〇	陸主少尉	川村隆士
〇	陸少尉	桂郁三
二・〇〇		川上靜夫

よノ部

六一・三〇	陸軍少將	吉田嘉猷
一・五〇	海大佐	吉田武夫
四八・九〇	陸中佐△	吉岡壽
八・三〇	陸大尉	吉田久太
三・五〇	陸中尉	吉田砂男
三一・三〇	陸軍大尉△	吉田章信

東京市牛込區南榎町二〇

岡山市北方六一五

岡山市内田本町二三二

東京市杉並區高井戸一ノ二九一

三三・三〇	陸中佐	高津康雄
四八・五〇	同	瀧昇
二〇・二〇	同	高畑洋平
二三・九〇	陸軍中佐	武井良一
三三・〇〇	陸軍中佐	高原來二
九・四〇	海中佐	田中次郎
一九・二〇	陸少佐	高山勝太
一八・九〇	同	田中龜士
三・九〇	同	伊達寬元
二三・五〇	同	竹原潔
二一・〇〇	同	高木秀三
九・一〇	同	瀧澤綾次郎
二八・三〇	陸主中佐	谷本一志
二・六〇	海主少佐	瀧本義雄
四・五〇	陸少佐	多賀勤
五・一〇	陸大尉	高柳克己
二〇・一〇	同	高羽信行
一五・一〇	同	高田道好
六・〇〇	同	田邊正樹
二・〇〇	同	谷田明壽

岡山市花畏一七二

三三・〇〇	陸大尉	金重利久
四八・五〇	同	金原晴之助
二〇・二〇	陸中尉	笠原默治
二三・九〇	同	勝田悅夫
三三・〇〇	同	加藤誠治
九・四〇	同	門田正德
一九・二〇	同	神田富一
一八・九〇	同	禿鑒猛
三・九〇	陸軍少尉	片岡正志
二三・五〇	陸主少尉	川村隆士
九・二〇	陸中尉	吉田砂男
二八・三〇	陸少尉	川上靜夫
二・六〇		
四・五〇		
五・一〇		
二〇・一〇		
一五・一〇		
六・〇〇		
二・〇〇		

三三・三〇	陸藥大尉△	横山久造
〇・九〇	陸少尉	吉川恒人
二・〇〇	陸中尉	吉井博通

たノ部

一六〇・〇〇	陸軍中將×△	谷壽夫
一六六・六〇	陸軍中將△	竹內寬
一二一・七〇	陸軍少將△	高橋多賀二
二三八・五〇	陸憲大佐△	高山逸明
九〇・九〇	同△	高野貞二
一・五〇	陸大佐	竹中靜夫
五四・七〇	同	田中文三
九・三〇	同	高山龜夫
三九・三〇	同	高原孝
八五・三〇	同△	瀧弘忠
一二五・七〇	陸中佐△	谷田實
二〇・八〇	同	高橋三七郎
七二・七〇	同△	竹林凡夫
八八・三〇	同△	高森孝平
四二・五八	同	武村與三郎

東京市中野區富士見町五三

東京市目黑區大原町一一五六

神戸市湊區神田町七五ノ八

東京市小石川區原町一〇六

大阪市住吉區昭和町五ノ二八

兒島郡鄕內村

京都市左京區中川原町五八

二一・四〇	陸大尉	高杉覺
二・九〇	陸主大尉	伊達秋五郎
四・二〇	陸大尉	田中勝正
三・六〇	同	田村直一
一・六〇	同	竹內元平
七・六〇	陸醫大尉	丹原曉夫
一・〇〇	同	高山義武
五・四五	陸中尉	竹內右源太
〇・九〇	同	高島護助
三・五〇	同	谷一逸
二・四〇	同	田村一郎
二・〇〇	陸少尉	竹下大策

そノ部

姬路市八代六一四

七二・八〇	陸憲中佐△	袖岡靜太

つノ部

四五・二〇	陸大佐	津川唯次郎
一六・七〇	陸中佐	津田央
一三・〇〇	同	恒岡小文吾

七・四〇　陸中佐　坪田季一
三三・六〇　邑久郡太伯村
四一・三〇　陸軍少佐　△矢田的矢郎
東京市淀谷區羽澤町四九
八・〇〇　陸少佐　△綱島久治郎
一八・七〇　同　津島悟巳郎
〇・三〇　陸主少佐　土正雄
五・〇〇　陸中尉　都井逸
五・〇五　陸少尉　坪井龜良
御津郡今村西長瀬　陸軍少尉　△露野武夫

ね　ノ　部

六・〇〇　陸中佐　根岸森太郎

な　ノ　部

八・一〇　東京市麹町區麹町二ノ一四　陸軍中將　△×中岡輔高
三二・三〇　同　市淀谷區代々木初臺三七四　同　△×中島三郎
五・三〇　同　中村明人
一〇三・三〇　陸軍少將　△中島藤太郎
一六一・一〇　東京市杉並區阿佐ヶ谷四ノ三九一　陸大佐　△蓑波恭一
七三・一〇　陸軍少將　中村一夫
四二・八〇　陸大佐　中尾哲土
一二三・二〇　陸大佐　△奈良正彦
二三・三〇　同　蓑波三十四
五〇・九〇　同　中西熊太
六〇・七〇　東京市杉並區和泉町一一八　陸中佐　△中島春男
一九〇・一〇　岡山市石關町　同　△中張歡一郎
七九・一〇　靜岡市千代田書ヶ谷五二　陸少佐　△長野健
一七・〇〇　同　内藤香一
二・六〇　同　那須倫彦
一八・〇〇　同　永幡節誕
二四・九〇　陸軍少佐　中塚樂平
六・〇〇　同　中塚新次郎
七・八〇　兵庫縣武庫郡鳴尾村上鳥尾七三　陸大尉　長瀧俊市
一〇・〇〇　陸少佐　中島信男
七・六〇　同　蓑波一郎
三・〇〇　陸主大尉　蓑波壽次郎
二・〇〇　海主大尉　中桐正志
一〇・一〇　陸大尉　那須一郎
四・四〇　同　蓑波一清
八・三〇　陸中尉　△長崎太郎
二三・三五　同　△中山清

七・〇〇　津山市院之庄神戸
三・一五　高松市倉敷紡績
二・〇〇
七・〇〇
二・〇〇

む　ノ　部

四・三〇　同　中村房次郎
六・〇〇　岡山市下石井九三ノ二　同　永瀨又七
三・四〇　同　市下石井九三ノ二　陸大尉　長宗大丈夫
二一・八〇　×陸主中尉　蓑波辰夫
二・三〇　陸少尉　蓑波亨一

う　ノ　部

二九・一〇　大阪府南河内郡道明寺村澤田　陸軍少將　△上森猛省
一五・三〇　陸大佐　宇垣松四郎
三三・九〇　東京市麻布區龍土町六四　陸少佐　△梅島盛久
三三・〇〇　同　宇津木甚太郎
三六・三〇　津山市上ノ町　陸主少佐　△上原敬
二四四・四〇　岡山縣苫田郡泉村西屋　陸大尉　△梅本和男
一・八〇　陸大尉　海野馬一
一六・六〇　同　浦上雄士

の　ノ　部

三三・八〇　陸憲中佐　野間賢之助
一九・〇〇　陸少佐　野上繼志
四四・八〇　同　△野中次郎
一四・二〇　同　野田憲一
一一・九〇　同　延原威郎
三六・九〇　陸醫少佐　野上尙志
一八・〇〇　獸醫少佐　野上金彌
一五・〇〇　陸大尉　則安壽雄

く　ノ　部

三三・三〇　陸軍少將　倉片深
四・六〇　陸大佐　△×日下丹造
一〇・〇〇　同　市世田谷區上馬町九四七　海主大佐　窪田重式
一七・二〇　陸少佐　黑田强一
二〇・七〇　岡山市福田町七〇五　同　黑住長治
二九・三〇　同　草野二郎

三・〇〇		同	補二郎
九・〇〇		機少佐	國末辰志
二五・三〇		陸少佐	黑田直樹
二一・九〇	中華民國北京西城國立新民學院	陸大尉	△久保田肇
七・四〇		陸中尉	日下光三
一七・六〇	岡山市門田屋敷三九八	陸軍中尉	△黑住靜太

や ノ 部

一二六・一〇	東京市中野區朝日丘五	陸軍中將	△×山田弘倫
二二六・〇〇		陸軍中將	△安田武雄
八一・六〇	同　市世田谷區松原町二ノ六四八	陸軍少將	△×山本光照
一〇三・九〇	東京市杉並區西田町五一四	陸大佐	△安田武彥
一九四・八〇	東京市杉並區關根四七	同	△保田如一
九九・九〇	同　市四谷區坂町六六	陸中佐	△×安田勝治
六一・〇〇		同	△山根次郎
二八・一〇		同	安田一
三三・七〇	東京市豐島區下石神井一ノ二二	同	安井數衛
二八・〇〇	同　市中野區沼袋北二丁目五九一	陸少佐	安原義雄
一六・〇〇	都窪郡萬壽村	同	山田留次
二三・〇〇		同	八部安太
九・三〇		陸少佐	八木茂
四七・七〇	岡山市船頭町	陸主少佐	△安井忠夫
一三・二〇		同	八部悅三
一一・三〇		陸少佐	柳武正
八・四〇		同	山田定吉
一〇・三〇		同	山田玉哉
六・五〇		同	山本巍
四四・五〇	福岡市箱崎町新樂八ノ一六	同	△安井眞十郎
二・〇〇		陸主大尉	安田永
一・八〇		陸大尉	山部三和二
一・〇〇		陸醫大尉	矢部忠孝
一一・六〇		陸大尉	安原浩
三・〇〇		同	安井弘
四・〇〇		同	山田稔
三・〇〇		同	山田常

ま ノ 部

二六・九〇	東京市世田谷區上北澤五〇八	陸軍少將	△×松田常太
二五〇・〇〇	同　市牛込區矢來町二九	陸主少將	△×前川遜
六・四〇		陸藥大佐	松坂治助

二・〇〇	岡山市上伊福	陸少佐	前田壽己
二一・二〇		同	松波三樹
一・八〇	高松市幸町七四	海少佐	牧野廉一
五五・一〇		陸少佐	松枝堅
一三・八〇		陸憲少佐	政狩三德
四・八〇		陸大尉	眞加里源次郎
一七・五〇		同	△松岡八朔
五・六〇		同	眞木眞澄
三・四〇		同	的場末男
二〇・五〇		同	△俠野快助
一一・七〇	兒島郡琴浦町	陸醫大尉	丸川千基
四・八〇		海主大尉	万袋潔
二三・四〇	淺口郡大島村	陸中尉	△松枝精一
五・〇〇		陸大尉	丸尾正春
二三・四〇	岡山市紙屋町六九二	陸醫中尉	△松山咲二
一・〇〇		陸大尉	前田一雄
五・〇〇		陸中尉	間野卓爾

ふ ノ 部

四四・一〇		陸主少將	藤原明夫
二〇〇・〇〇	東京市杉並區松ノ木町一、二〇六	陸大佐	△藤澤一孝
三七・六〇		同	藤原武
九六・〇〇	東京市淀橋區柏木三ノ三五七	同	△福圓治介
四七・五〇	新京興安總署	陸中佐	福原二一
一三・七〇		同	福武義雄
二五・三〇		同	藤田和孝
二八・一〇		陸少佐	藤井精一
四六・一〇	京都市左京區下鴨森崎町	同	△藤田善雄
二〇・三〇		同	船曳義男
一九・一〇	岡山市古京町二三五	陸主少佐	藤原保次郎
一八・七〇		同	古川萬次郎
二〇・〇〇		陸少尉	藤村甚一
七・〇〇		同大尉	藤原稔
七・六〇		同	福田毅
九・二〇		同	福武和郎
三二・四〇		陸大尉	△藤原萬四郎
三三・四〇	上房郡高梁町	陸主大尉	△藤村直太郎
一八・一〇		同	藤定彙衛
四・〇〇	東京市淀橋區柏木三ノ三四七	陸醫大尉	藤井眞澄
二・八〇		陸中尉	△藤原喜代一

二一・六〇	岡山市東田町八九	陸中尉△藤原鐵太郎	
二・六〇		同 藤井逸作	
二・〇〇		同 藤原環	
五・六〇		同 藤原岸三	
五・九五	上道郡沖田村沖元	陸少尉△濱本鐵太	

こ ノ 部

七・〇〇		法務官 小林砂吉	
一〇四・二〇	東京市中野區江古田四ノ二五〇〇	陸大佐△茲口貞造	
八三・一〇	大阪府中河内郡八尾町山本三四	同 △兒島雅治	
六八・三〇		同 小坂高義	
八四・四〇	岡山市上伊福町五九六	陸中佐△小林茂	
二一・八〇		同 小島武夫	
一八・二〇		同 小坂志郎	
五一・一〇		同 兒玉徹	
一五・二〇		海中佐、高内和義	
二九・六〇		陸少佐△國米輝夫	
五五・〇〇	岡山市二日市二九八	同 △小錢熊三郎	
五六・九〇	同 市門田文化町一〇九三	同 △近藤孝太	
一二・五〇		同 近藤秀夫	
一七・五〇	横濱市中區石川伸町一ノ五	陸少佐 小泉實衛	三四
六〇・五〇		同 △兒島義德	
一〇・九〇		同 小林朝男	
三八・一〇		陸醫少佐△小竹豊	
一五・五〇		陸少佐 小林重三郎	
二七・二〇		陸大尉△後藤秀乾	
五・〇〇		同 後藤雄二郎	
六・〇〇		同 小澗田耕治	
九・〇〇		同 小山高光	
一九・五〇		陸中尉△小林勳	
〇・六〇		同 後藤謙太郎	
		同 小林玉夫	
二二・四五		陸藥中尉△光後元太郎	

え ノ 部

九・五〇	東京市杉並區高圓寺六ノ六五五	海主大佐△×遠藤壽一	
四〇・九〇		陸大佐 遠藤庄一	
一三・八〇		海中佐 江見哲四郎	
二〇・八五	邑久郡幸島村桑用	陸主中佐 江田重治	
二五・二〇	上道郡高島村	陸少佐 枝松鹿次郎	
一六四・七〇	東京市淀橋區戸塚町三ノ三二九	陸大佐△×安東直康	
三〇・〇〇	金澤市仙石町	陸醫大佐 赤松得二郎	
二七・一〇		陸大佐 安藤忠雄	
五一・六〇		同 青津喜久太郎	
一四〇・〇〇		陸中佐 有森三雄	
四・九〇		同 秋山得三	
二九・一〇		同 赤木周隆	
一五・〇〇		同 安藤尚志	
二八・五〇		同 淺野不二雄	
二一・七〇		同 龜田弘志	
八・五〇		陸少佐 安藤角市	
八九・〇〇	東京市世田谷區世田谷二ノ一九九九	同 △安東洋	
二七・一〇		同 安東英夫	
二七・五〇		同 青柳澄治	
九・四〇		同 朝倉啓	
一四・四〇		同 有岡義眞	
一四・〇〇	岡山市津島	陸大尉 相澤眞造	
八・〇五	同 市津島一八六三	同 淺沼登眞太	
一三・九五	東京市赤坂區青山南町六ノ一四四	同 安黒篤	
九・一六		同 赤澤和作	

て ノ 部

二七・九〇		陸少佐 江原享二	
四・四〇		陸主少佐 江木進	
二・四〇		陸少佐 撰哲夫	
三・六〇		同 江見祐道	
六・六〇		陸大尉 江口一男	
一・五〇		同 江田春彦	
七・九〇		同 遠藤蔡	
七二・四〇		陸大佐 寺尾志雄	
二五・四〇		陸少佐 寺尾征太郎	
一三・二〇		陸主中尉△寺見廣雄	

あ ノ 部

五〇・六〇	東京市世田谷區上馬町三ノ一〇〇六	陸軍中將△×淺田禮三	
二一九・四〇	同 市世田谷區松原町三ノ二二一	陸軍少將△秋山靜太郎	
一五七・〇〇		同 △秋山義隆	
六〇・二〇	東京市世田谷區松原町一ノ八〇	同 青木論吉	
一〇九・〇〇	埼玉縣浦和市根岸一〇二六	陸大佐△赤松寛美	
七一・一〇		同 秋山金正	

八・八〇	陸大尉	荒木瑛一郎
一八・四〇	同	△安藤達次郎
一六・〇〇	同	浅沼一雄
一・三〇	同	青木精一
一〇・三〇	同	秋山克二
一三・〇〇	同	有利正
二・六〇	同	安東義男
五・八〇	同	有友博
六・四〇	陸軍大尉	東京市淀橋區戸塚町四ノ六〇五 安東謙之助
三・五〇	同	阿哲郡神代村上神代 小豆澤正雄
一・〇〇	同	安達信彦
二・〇〇	陸大尉	東富士男
七・五五	陸中尉	岡山市上西川町 浅沼貞一
九・〇〇	陸軍中尉	英田郡栗井村 △安東寛
一・〇〇	陸中尉	青木博輔
〇・五〇	陸主少尉	東京市杉並區高圓寺七ノ九三二 赤岩功

さノ部

二四・〇〇	陸軍少將	東京市世田谷區若林町五四二 ×△酒井幾造
一六二・四〇	同	△佐藤覺一
一二三・五〇	陸大佐	△澤原源一
一〇二・六〇	同	△佐藤鐵一
二七・五〇	同	佐久間亮三
一九・〇〇	同	佐々木達次郎
八九・六〇	同	東京市中野區昭和通二ノ四三 △佐々木一雄
四・六〇	陸中佐	坂木康一
四八・五〇	陸獄中佐	佐野信三郎
四六・一〇	陸中佐	△佐藤貞二
五八・七〇	陸主中佐	△佐藤三代治
一三・六〇	陸少佐	笹井重夫
二四・五〇	同	齋藤昇太郎
三三・五〇	同	△笹井泰三
三九・〇〇	同	△齋藤憲男
二三・八〇	同	佐藤展夫
一六・一〇	同	酒井干城
三四・六〇	陸主少佐	△崎谷金二
三五・二〇	陸大尉	△澤田吉雄
四二・九〇	同	△齋藤仙太郎
二・八〇	同	笹部文作
二一・六〇	陸軍大尉	東京市芝區二本榎一ノ一七 佐藤一衛

二四・六〇	陸大尉	岡山市船着町六一 齋藤勇二
七・五〇	陸中尉	岡山市東中山七七 △佐藤亮一
六・三五	同	兒島郡琴浦町 坂本一夫
	陸軍中尉	佐治豊
	同	佐藤壽
	陸主少尉	葉木克巳

さノ部

二四・五〇	陸軍大將	東京市杉並區堀ノ内一丁目一四一 ×△岸本鋭夫
三〇九・五〇	陸主中將	福山市光南町東沖 △木村茂
四〇・一〇	陸大佐	北島熊男
六九・六〇	陸軍大佐	岸本宗治郎
一〇一・〇〇	陸中佐	小倉市上富野四四四 △木村與一
二〇・九〇	陸少佐	明石市大寺町四ノ三一五 木村謙吾
六二・五〇	同	△木村福造
二〇・九〇	陸軍少佐	岸本春榮
三三・五〇	同	△銀羽卦次郎
二一・五〇	陸憲少佐	△城所斌
五・六〇	陸少佐	菊地重規
二五・〇〇	陸主少佐	△菊地恭二
一五・九〇	陸少佐	城所正
一三・五〇	陸大尉	木村正
八・〇〇	同	岸田助造
〇・五〇	陸軍大尉	木村蕃
一四・九五	陸中尉	岸邦太郎
一八・一五	同	菊地連治
九・四五	同	△北村顯治
三・六〇	陸軍中尉	木田泰
一・〇〇	陸軍大尉	岸本茂次郎

ゆノ部

三一・七〇	陸中佐	神戸聯隊司令部 行基昇一
四六・七〇	同	△湯浅正義
三五・〇〇	同	湯浅一郎

めノ部

二〇・八〇	陸少佐	目黒林四郎

みノ部

三二五・二〇	陸軍中將	東京市世田谷區松原町二ノ五六一 △三宅俊雄

一〇・〇〇　陸軍少將　三宅幹夫
一六五・四〇　東京市杉並區西田町一ノ六八六　陸大佐　△三宅辨吉
一二二・一〇　同　△三宅貞彦
一八・二〇　同　三島美貞
二六・〇〇　陸中佐　三宅捷三郎
一四〇・五五　東京市四谷區南町一〇　陸少佐　△三宅覺太郎
二四・九〇　浦和市根岸六二七　同　三宅岩夫
五三・二〇　久米郡吉岡村　同　△宮野源二
九・五〇　同　宮脇龜治郎
一三・六〇　同　南石明
三・九〇　陸憲少佐　宮崎有恒
一五・〇〇　陸少佐　光延克郎
二四・〇〇　陸大尉　瓶井鹿松
二・八〇　同　宮田松夫
一・二〇　同　水川正孝
九・〇〇　同　三宅克巳
一八・二〇　同　△水口照夫
五・四〇　同　三村三郎
一六・五六　同　△光田太郎
一二・二〇　同　水野繼一

六・〇〇　同　三村龜太郎
一四・六〇　同　峰山嘉三郎
六・五〇　姫路市古二　陸主大尉　水島延一郎
五・〇〇　同　三宅長太郎
一二・五〇　同　三宅源藏
一一・八〇　陸醫大尉　水谷續二
二六・四〇　都窪郡茶屋町　同　△宮崎昌太郎
二・四〇　兒島郡赤崎村　同　三宅伯一郎
五・〇〇　御津郡牧石村玉柏　陸中尉　水谷繁
五・五〇　岡山市西川原　同　光田藤太郎
九・九〇　陸主中尉　△三宅勇作
七・〇〇　陸大尉　△三宅祥夫
同　三村清一

しノ部

五八・八〇　廣島市白島東中町二七　陸軍中將　△新免行太郎
一七・五〇　陸醫大佐　進藤升
三・五〇　陸中佐　澁野豐美
一〇・二〇　同　鹽見克巳
六・〇〇　陸醫少佐　清水伸

四・七〇　陸中佐　清水龜
六四・〇〇　東京市芝區白金三光町三二九　陸主中佐　△茂渡金治郎
五〇・九〇　東京市牛込區藥王寺町五一一　陸少佐　△柴田道政
五・八〇　陸醫少佐　白神盛雄
四九・八七　陸少佐　△鹽田一
三三・一〇　同　△下山登
二一・七〇　同　重利賢
九・八〇　陸大尉　清水穆夫
五・四〇　同　實光伯夫
五・六〇　同　新免祐一
七・二〇　陸主大尉　重松宇之吉
一〇・八六　陸藥大尉　重成八百吉
陸大尉　柴田大史郎
陸中尉　△下井勘助
九・九五　苫田郡南香々美村　同　鹽田貫三郎
一・二〇　東京市瀧野川區西ヶ原四八五　同　宍戸千代藏
六・〇〇　同　市澁谷區大向通一三　同　重松政夫
一・七〇　赤磐郡五條村

ひノ部

三〇・〇〇　東京市大森區馬込町北千束六七三　海大佐　廣瀨彦太
三七・七〇　陸中佐　日笠賢

六・三〇　陸中佐　平尾長久
一九・六〇　陸少佐　平松順一
八・八〇　同　秀平顯一
二四・〇〇　同　日笠量平
七七・〇〇　廣島市上流川四五　陸主少佐　△平方杢太郎
二六・二〇　同　平山銓次郎
一三・七五　兒島郡胸上村　陸大尉　平手好武
二・四二　同　廣憲泉吉
六・〇〇　陸主大尉　久光正男
四・九〇　岡山市大黑町　陸醫大尉　平井義雄
二・四〇　同　平井重治郎
六・四〇　陸大尉　秀川壽雄
四・〇〇　同　平松淳一
同　平松勉
四・八〇　赤磐郡瀉瀨村　陸少尉　△菱川玄太郎
二・三〇　苫田郡東苫田村　陸主少尉　△廣瀨寛治

もノ部

七九・五〇　東京市小石川區小日向臺町三ノ九七　海軍少將　森義臣
五四・一二　陸主少將　森武夫
七四・五〇　東京市麻布區笄町一七五　陸大佐　△×守本用平

七二・七〇		陸大佐	守屋精爾
四七・七〇	福山市御門町一四五九	陸中佐	森田榮一郎
一〇・八〇		陸醫中佐	森定惠
六・三〇		陸中佐	森本眞一郎
四三・四〇		陸少佐△	森永清
二五・六〇	小田郡大井村	同	守屋序平
四一・二〇	姫路市下寺町八一	同	△森龜太郎
一七・七〇		機少佐	森下陸一
一三・〇〇		陸憲少佐	森安精一
一九・六〇		陸少佐	森川時夫
一五・六〇		同	森裕一
一二・三〇		同	森岡盈策
一三・八〇		同	森勝
一一・四〇		陸大尉	森立身
三・八〇		陸醫大尉	毛利明弘
二・四〇		陸大尉	森安近平

せノ部

五八・〇〇	東京市豐島區長崎西ケ原三五九	海軍少將	瀬崎仁平
三八・〇〇		陸少佐△	瀬能保美
二三・一〇		海主少佐	善木豊

すノ部

八三・八〇	岡山市廣瀬町二一一	陸大佐△	×住田陽
一二三・七〇	岡山市二番町一六	同	×△杉原秀太
三八・一〇		同	鈴木定寛
四八・六〇		陸中佐	須々木勇
三六・四〇		同	△杉野俊三郎
二三・四二	上海、閔政三號	陸醫中佐	須藤五百三
四三・九〇	京都市左京區北白川仕伏町一三	陸憲少佐	△杉山高三郎
三三・一〇	津山市田町五二	陸少佐△	杉政父
二六・九〇	彦根市西桑町	同	杉原喜美太
三二・四〇		同	杉山茂
四〇・三〇		同	△住田美夫
七・〇〇		陸大尉	住友兵一
一一・八〇		海主大尉	角南常雄
二・〇〇		陸醫大尉	鈴木純一郎
		陸主中尉	須々木平八
四・〇四		陸憲中尉	杉市郎平
八・四〇		陸中尉△	鈴木喜次郎
〇・八〇		陸少尉	杉原宇喜太

計金二萬二千百五十八圓九十錢

◎寄附行爲 岡山縣武學生養成會規則

明治四十一年十二月制定
大正六年十月改正
同八年十五月改正
同九年五月改正
昭和十三年十二月改正
同十年二月改正
同十一年一月改正
同十五年六月改正

第一章 總則

第一條 本會ハ財團法人トシ岡山縣武學生養成會ト稱ス

第二條 本會ハ岡山縣人（元岡山縣人及其ノ子弟ヲ含ム以下同シ）ニシテ陸（海）軍武官タラント欲スル者ヲ奬勵養成スルヲ以テ目的トス

第三條 本會ハ前條ノ目的ヲ達スル爲左ノ事業ヲ行フ

一 前條ノ志望ヲ有スル生徒ニシテ資金ノ乏シキ者ニ學資ヲ貸與スルコト

二 前條ノ志望ヲ有スル生徒ニ對シ修學上便宜ヲ與フルコト

三 岡山縣內中學校ノ生徒ニシテ前條ノ志望ヲ有スル者ニ對シ必要ナル訓育指導ヲ爲スコト

四 前三號ノ外評議員ニ於テ決議シタル事項

第四條 本會ハ事務所ヲ東京市牛込區加賀町七番地ニ置ク但シ評議會ノ決議ヲ經テ變更スルコトアルヘシ

第五條 本會ハ評議會ノ決議ヲ經テ必要ニ應シ各地ニ支部ヲ置クコトアルヘシ

第二章 會員

第六條 左ニ揭クル者ヲ本會ノ會員トシ會員名簿ニ登錄ス

一 元岡山縣武學生扶助會々員ニシテ當該規約ニ據リ醵出シタル元金其他該會ノ資產ニ對スル一切ノ權利ヲ本會ニ醵出シ且附錄醵出金規則ニ規定シタル金額ヲ定期ニ醵出スル者ヲ通常會員トス

二 岡山縣人タル陸（海）軍武官ニシテ附錄醵出金規則ニ規定シタル金額ヲ定期ニ醵出スル者亦同號ニ同シ

三 細則ニ規定シタル金額若ハ之ニ相當スル物件ヲ寄附シ又ハ其ノ契約ヲ爲シタル者ヲ特別會員又ハ通常會員トス

四 特ニ本會ニ功勞アル者ハ評議會ニ於テ之ヲ名譽會員ニ推擧ス

第七條 第三條第一號ノ貸資生任官シタルトキハ任官ノ翌月ヨリ第六條第二號ノ通常會員ト爲ルノ義務ヲ有ス元岡山縣武學生扶助會ノ貸資生タリシ者亦同シ

第三章 資產及會計

第八條 本會ノ資產ハ左ノ各號ノ財產ヨリ成ル

一 寄附行爲者ノ既ニ納付シタル金壹萬四千四百九拾壹圓五

拾五錢、公債證書額面貳千六百五拾圓及寄附ノ契約ヲ成シタル金六萬六千百貳拾貳圓七拾五錢

二　岡山縣武學生扶助會ヨリ引繼キタル公債證書額面參千六百五拾圓、勸業債券額面九百四拾圓現金千百六拾八圓參拾七錢參厘及貸資金四千九拾圓四拾壹錢七厘

三　會員ノ醵出金

四、有志者ノ寄附金其ノ他ニ因リ收得スル財産

第九條　第八條第一號乃至第三號ノ財産ヲ基本金トシ之ヨリ生スル利子及其他ノ收入ヲ本會ノ事業費ニ充ツ

第八條第四號ノ寄附金、物件ハ寄附者ニ於テ用途ヲ指定セサル限リ評議會ノ議決ニ依リ之ヲ處分ス

每年度ノ收入殘金ハ基本金ニ編入スルコトアルヘシ

第九條ノ二　會員中ヨリ其醵出金ノ全部若クハ一部ヲ本會ニ寄附ノ申出アルトキハ當該醵出金ヲ基本金ヨリ繰替ヘ之ヲ寄附金ニ充當スルモノトス

第十條　基本金ハ公債證書、細則ニ規定シタル有價證券及本會ノ事業ニ供用スル土地建物取得ノ外之ヲ運用スルコトヲ得ス

第十一條　第三條第一號ノ貸資生ハ細則ノ定ムル所ニ從ヒ貸資元金ヲ返納スルノ義務ヲ有ス元岡山縣武學生扶助會ノ貸資生タリシ者亦同シ

第十二條　（削除）

第四章　役員

第十三條　本會ハ理事十五名以內ヲ置キ一名ヲ會長トス

第十四條　理事ハ會員中ヨリ評議員之ヲ選擧シ會長ハ理事之ヲ互選ス

理事ノ任期ハ三箇年トス但補缺者ハ前任者ノ任期ニ依ル

理事ハ任期滿了後ト雖モ後任者ノ就任ニ至ルマテ仍其職務ヲ行フモノトス

第十五條　會長ハ會務ヲ總理ス會長事故アルトキハ理事ノ互選ヲ以テ其代理者ヲ定ム

第十六條　本會ハ監事三名ヲ置キ會員中ヨリ評議員之ヲ選擧ス

監事ノ任期ハ三箇年トス但補缺者ハ前任者ノ任期ニ依ル

第十七條　本會ハ顧問若干名ヲ置キ會員中ヨリ評議員之ヲ推薦ス

顧問ハ何時タリトヨ理事會又ハ評議會ニ出席シ意見ヲ陳フルコトヲ得

評議會ノ決議ヲ要スル事項ニ關シテハ顧問ノ同意ヲ得ルコトヲ要ス

顧問ノ任期ハ三箇年トス

第十八條　本會ニ評議員五十名及豫備員三十名ヲ置キ會員之ヲ互選ス

評議員及豫備員ハ同時ニ東京府下及地方ノ在住者ヨリ概ネ各其半數ヲ選擧ス

評議員ノ任期ハ四箇年トス評議員ニ缺員ヲ生シタルトキハ選

擧ヲ行ハスシテ豫備員中ヨリ會長之ヲ指名補缺ス但補缺者ハ前任者ノ任期ニ依ル

第十九條　本會ニ委員若干名ヲ置キ會長之ヲ囑託ス

委員ハ會長ノ指示セル事項ヲ處理ス

第二十條　本會ニ書記若干名ヲ置キ會長之ヲ任免ス

書記ハ理事ノ命ヲ受ケ事務ニ服ス書記ニハ手當ヲ給ス

第二十一條　支部ノ役員及其ノ選任、任期、職務權限ニ關スル規定ハ別ニ之ヲ定ム

第五章　評議員

第二十二條　評議會ハ理事及評議員ヲ以テ組織シ會長ヲ以テ其ノ議長トス

第二十三條　評議會ハ會長ニ於テ必要ト認メタルトキ又ハ評議員二分ノ一以上ヨリ會議ノ目的タル事項ヲ示シテ請求シタルトキ之ヲ開ク

第二十四條　評議會ノ開會ハ十日以前ニ會議ノ目的タル事項ヲ示シテ之ヲ議員ニ通知スヘシ但會長ニ於テ緊急ヲ要スト認メタル場合ニ於テハ會長ハ何時タリトモ東京府下在住ノ議員ノミニ通知シテ開會スルコトヲ得

第二十五條　評議員ハ已ムヲ得サル場合ニ限リ書面ニ依リ又ハ他ノ評議員ニ代理委任狀ヲ交付シテ表決權ヲ行フコトヲ得

第二十六條　評議員ハ開會ノ通知ヲ爲シタル議員ノ三分ノ一以上出席スルニアラサレハ議決ヲ爲スコトヲ得ス但同一ノ議事ニ付招集再會ニ至ルモ尙三分ノ一以上ニ至ラサルトキハ此ノ限リニアラス

前條ニ據リ表決權ヲ行フ者ハ出席者ノ數ニ加算ス

第二十七條　評議員ノ議事ハ表決權者ノ過半數ヲ以テ之ヲ決ス可否同數ナルトキハ議長之ヲ決ス

第二十八條　左ニ掲クル事項ハ評議會ノ議決ヲ經ルコトヲ要ス

一　學資ノ貸與及貸資金ノ返納ニ關スル規定ヲ定ムルコト

二　第六條第二號ノ金額ヲ定ムルコト

三　資金ノ保管方法ニ關スル規定ヲ定ムルコト

四　歲入出豫算ヲ定メ決算報告及財産目錄ヲ認定スルコト

五　不動産ヲ購入シ又ハ之ヲ處分スルコト

六　支部ニ關スル規定ヲ定ムルコト

七　前各號ノ外評議員ノ議決ヲ經タル細則ニ定メタル事項及會長ニ於テ重要ト認メタル事項

附則

第二十九條　第一回ノ理事、監事、顧問及評議員ハ第十四條、第十六條、第十七條及第十八條ノ規定ニ拘ラス寄附行爲者及第六條第一號ノ通常會員ニ於テ之ヲ推薦又ハ選擧スルモノトス

第三十條　本則變更ノ發議ハ理事會ノ議決又ハ現在評議員三分ノ一以上ノ同意ヲ以テスルニアラサレハ之ヲ爲スコトヲ得ス本則變更ノ議決ハ評議會ニ於テ現在議員三分ノ二以上出席シ

出席者三分ノ二以上ノ同意ヲ得且主務官廳ノ認可ヲ得ルニアラサレハ之ヲ爲スコトヲ得ス

第三十一條　本會創立ニ要スル費用ハ評議會ニ於テ承認シタルモノニ限リ第八條ノ資產中ヨリ之ヲ辨償ス

附錄

陸海軍武官醵金規則

昭和十一年十二月改正

第一條　岡山縣武學生養成會規則第六條第一號第二號ノ現役武官（待命、休職又ハ停職ノ者ヲ除ク）通常會員ハ其ノ階級ニ應シ別表下段ノ金額ヲ醵出スルモノトス

第二條　醵金ハ年額ヲ一年數回ニ分納スルヲ例トス

第三條　第一條ノ會員ハ其ノ官等ニ應シ別表下段ノ金額（本則又ハ元岡山縣武學生扶助會規約ニ依リ既ニ醵金シタル會員ニ在リテハ現官在官中及其ノ以前ニ醵金シタル金額ヲ通算シ之ヲ別表上段ノ金額ヨリ控除シタル差額）ヲ醵出シタルトキハ其ノ官等在官中ニ限リ第一條ノ醵金ヲ爲ササルコトヲ得

（別表）

醵金額區分表

官等	各官等ニ應シ義務上負擔スヘキ醵出額	年額
大將	二二〇・〇〇	二〇・〇〇
中將	一六〇・〇〇	一四・〇〇
少將	一〇四・〇〇	一〇・〇〇
大佐	七四・〇〇	八・〇〇
中佐	五〇・〇〇	六・〇〇
少佐	三二・〇〇	四・〇〇
大尉	一六・〇〇	二・〇〇
中尉	八・〇〇	一・五〇
少尉	二・〇〇	一・〇〇

財團法人

岡山縣武學生養成會細則

明治四十二年二月制定
大正四年五月改正
同五年二月改正
同九年十月改正
同十一年五月改正
同十五年八月改正
昭和六年六月改正
同七年八月改

第一條　本細則ハ本會ノ業務ヲ取扱フ爲メ其ノ細務ヲ規定ス

第二條　本會規則第二條第一號ニ依リ學資ノ貸與ヲ受クヘキモノハ陸軍幼年學校生徒及ヒ中學校生徒ニ限ル

第三條　學費ノ貸與ヲ受ケント欲スル者ハ身元確實ナル保證人貳名ヲ定メ附錄第一號書式ニ依ル願書二通ヲ本會ニ提出シ其ノ許可ヲ得タル者ハ附錄第二號書式ニ依ル保證書ヲ提出スルモノトス（附錄第一號第二號印刷ヲ省略ス）

第四條　貸資金ハ月額陸軍幼年學校生徒ハ金貳拾圓以內中學校生徒ハ金拾圓以內トス第五條本會規則第三條第一號ニ依リ貸資ヲ受ケタル者陸（海）軍將校同相當官ニ任セラレルトキハ其ノ翌月ヨリ毎月少クトモ其ノ俸給ノ二十分ノ一ヲ返納シテ皆濟ニ至ルモノトス

第五條ノ二　本會規則第三條第一號ニ依リ貸資ヲ受ケタル者陸（海）軍出身ノ志望ヲ達成シ能ハサリシトキハ本會ヨリ受ケタル貸資元金ヲ五ケ年以內ニ返納スルモノトス

第六條　本會規則第三條第二號ノ目的ヲ達スル爲メ基金ノ增殖スルニ從ヒ東京ニ武學生寄宿舍ヲ設ケ必要ナル學科ノ教師ヲ聘シテ之カ教育ヲ爲ス

寄宿舍ニ關スル規定ハ別ニ之ヲ定ム

第七條　本會規則第三條第三號ノ訓育指導ヲ爲ス爲メ漸次岡山縣下各中學校教師ニ必要ナル學科ノ教習ヲ囑託ス

第八條　囑託教師ノ手當ハ理事之ヲ定ム

第九條　本會ニ金員ヲ寄附セントスル者ハ其ノ金額ヲ本會理事支部長又ハ地方委員ニ申出ツルモノトス

物品ヲ寄附セントスル者亦同シ

本細則ニ於テ地方委員ト稱スルハ本會規則第十九條ニヨリ會長ノ囑託シタル者トス

第十條　本會規則第六條第三號ノ特別會員ハ金五拾圓以上トシ通常會員ハ金五圓以上トス

第十一條　寄附金ハ一時又ハ五箇年賦以內ノ拂込トス

但シ金壹萬圓以上ハ十箇年以內ノ拂込トス

年賦拂込ハ毎年十一月末日限リトス

第十二條　寄附金ハ各自直接ニ取扱銀行又ハ本會理事ニ送金スルヲ例トスト雖モ便宜上地方委員ニ其ノ送金ヲ囑託スルコトヲ得

第十三條　本會規則第六條第一號第二號會員ノ醵金ハ毎月地方委員ニ於テ其ノ地ニ現住スル會員ヨリ洩ナク集金シ各會員ノ官姓名及金額ヲ記載セル送金證書ヲ添付シ翌月十日迄ニ本會理事ニ發送シ其ノ受領證書ヲ受クルモノトス

委員ヲ置カサル地方ニ於テハ前項ニ準シ會員各自ヨリ直接本會理事ニ送金シ其ノ受領證書ヲ受クルモノトス

第十四條　會員死亡シタルトキハ速ニ地方委員（委員ヲ置カサル地方ニ於テハ人ノ會員若ハ遺族）ヨリ本會ニ通報スルモノトス

第十五條　評議員任期滿了スルトキハ理事會ニ於テ會員名簿ヲ調製シ改選期日ヲ定メ各會員ニ配布シ之ヲ互選スルモノトス

理事及監事ノ改選ハ前項ニ準シ評議會ニ於テ之ヲ行フ

第十六條　本會規則第十條ノ基本金トシテ取得スヘキ有價證券ハ確實ナルモノニシテ理事全員ノ三分ノ二以上ノ同意ヲ以テ議決シタルモノニ限ル

基本金ハ之ヲ第一銀行ヘ保管預ケ又ハ三井信託株式會社ヘ信託預ケトシ其他ノ現金ハ郵便振替貯金若ハ確實ナル限行ヘ預ケ入レ之ヲ保管スルモノトス

但シ小口拂ニ要スル現金ハ主任理事之ヲ保管スルモ妨ナシ

第十七條　本會ノ會計ハ曆年ニ據ル

第十八條　毎年度ノ收支豫算ハ前年度末ニ於テ評議會ニ付シ其ノ決議ニ依リ成立ス豫算ニ定メタル目的ノ外ニ定額ヲ使用シ又ハ各項ノ金額ヲ彼是流用セルモノトス

第十九條　毎年度ノ收支決算報告及財産目錄ハ年度經過後三十日以內ニ評議會ニ提出シ承認ヲ受クルモノトス

第二十條　評議會ニ於テ議決シタ事項ハ凡テ顧問ノ同意ヲ得テ理事之ヲ執行ス

第二十一條　本會ノ業務ヲ分テ庶務及經理ノ二トシ其ノ執務規定ハ理事會ニ於テ之ヲ定メ評議會ニ通報スルモノトス

第二十二條　本會會計ノ收入及支出科目ハ附錄第三號第四號及第五號ニ依ルモノトス（印刷ヲ省略ス）

第二十三條　監事ハ一般ノ業務ヲ監査シ特ニ收支豫算決算ニ關シテハ之カ證明ヲナスモノトス

第二十四條　地方委員ハ其ノ地會員ノ名簿ヲ備ヘ毎月會員ノ異動ヲ本會ニ通報スルモノトス

但シ至急ヲ要スルモノハ其ノ都度通報スルモノトス

第二十五條　地方委員ハ寄附金ノ申出ヲ受ケタルトキハ之ヲ本會ニ通報スルモノトス

第二十六條　地方委員ハ受資者ノ出願書ヲ受ケタルトキハ之ヲ調査シ所要ノ意見ヲ附シ願書ト共ニ本會ニ提出スルモノトス

第二十七條　地方委員ハ所在地受資者ノ勤怠品行ヲ監督シ修業

ノ狀況ヲ知悉シ時々本會ニ通告スルモノトス

第二十八條　地方委員ノ取扱ニ關スル文書ノ往復、金錢ノ發送其ノ他筆墨紙ニ要スル諸費ハ受領證書ヲ本會ニ提出シ其ノ支拂ヲ受クルモノトス

岡山縣武學生養成會　寄宿舍規定

第一條　岡山縣武學生養成會ハ武學生寄宿舍ヲ設置シ左ノ使用ニ供スルモノトス

一　宿舍設置ノ目的

一　武學生（岡山縣出身者ニシテ現ニ入學若クハ入學中ノ者以下同）ヲ集合シテ品性ヲ陶冶シ併セテ親睦ヲ圖ラシムルコト

二　武學生志願者ニ必要ナル學科ノ教師ヲ聘シテ教育ヲ爲スコト

三　武學生志願者ヲ一時宿泊セシムルコト

寄宿舍ハ前三號ノ外本會々員ニシテ集會ヲ催ストキ其ノ會場ニ充テ又ハ本會々員ニシテ一時滯京スルトキ本人ノ希望ニ依リ之ヲ宿泊セシムコトヲ得

二　武學生ノ指導監督

第二條　寄宿舍ニ特ニ舍監ヲ置キ武官タル在京會員中ニ就キ會長之ヲ囑託ス

舍監ハ武學生並武學生志願者ノ指導訓育ヲ擔任シ及之ヲ監督スルモノトス

舍監ハ寄宿舍ノ概況ヲ時々本會理事ニ報告スルモノトス

第三條　寄宿舍ニ書記ヲ置キ會長之ヲ命ス

書記ハ舍監ノ命ヲ承ケ其ノ事務ヲ補助ス

書記ハ寄宿舍ノ概況ヲ時々本會理事及舍監ニ報告スルトス

三　寄宿舍土地建物ノ管理

第四條乃至第八條印刷ヲ省略ス

四　寄宿舍使用者心得

第九條　武學生同志願者ハ隨意ニ出入スルコトヲ得

第十條　本會々員ニシテ寄宿舍ヲ使用セントスルモノハ豫メ本會ニ申込ミ其ノ承認ヲ受クルモノトス

第十一條　寄宿舍ニ於テ飲食物其他ノ物品ヲ購買セントスルトキハ現金ヲ以テ書記ニ其ノ調達ヲ請求スルモノトス

第十二條　寄宿舍ニ宿泊スル者ハ一定ノ宿泊料ヲ徵收ス

但シ武學生同志願者以外ノ者ニ對シテハ別ニ薪炭燈火料ヲ徵收ス

第十三條　會員集會ノ爲寄宿舍ヲ使用シタルトキハ別ニ薪炭燈火料トシテ所定ノ金額ヲ會主ヨリ納付スルモノトス

第十四條　寄宿舍備附物品ハ叮寧ニ取扱ヒ毀損又ハ紛失等ノコ

トアルヘカラス又備附物品ハ舍外ニ持出スコトヲ禁ス

五　貸家ノ取扱

第十五條乃至第十八條印刷ヲ省略ス

附八

宿舍宿泊ニ關スル規定

一、本規定ハ本會寄宿舍規程第十一條及第十二條ニ基キ規定スルモノトス

二、武學生、同志顧者以外ノ者ノ宿泊ハ已ムヲ得サルモノニ限リ三箇月ヲ最大限トス

三、前項ノ者、宿泊スル場合ハ室使用料電燈料木炭料トシテ所定ノ料金ヲ支拂フヘシ

四、宿泊者日常ノ食餌ハ書記依頼ニ應シテ之ヲ調達ス

五、寢具ヲ携帶セサルモノニハ書記依頼ニ應シ專業者ヨリ之ヲ借受クルコトヲ得

六、入浴ヲ希望スル者ハ書記ニ協議シ寄宿舍ノ浴槽ヲ使用スルコトヲ得

七、寄宿舍日常ノ賄料ハ書記ニ於テ宿泊者ト協議ノ上經理主任理事ノ認可ヲ受ケテ決定スルモノトス

昭和十七年九月二十日印刷
昭和十七年九月三十日發行

（非賣品、代筆寫）

東京市四谷區坂町六十六番地
岡山縣武學生養成會
編輯兼發行人　理事　山本光照
電話四谷三七七一番
振替口座東京一八四六七番

岡山市四番町三十三番地
岡山縣武學生養成會
岡山支部
電話三三四七番

東京市京橋區西八丁堀三丁目五番地
印刷所　錦宏社印刷所
電話京橋（2）五三八二番
（東東 1019）

PRE
ET